

日本所在のクロード・モネの作品
CLAUDE MONET DANS LES COLLE-
CTIONS JAPONAISES

序 = 中山公男

カタログ = 黒江光彦

Préface par Kimio NAKAYAMA

Catalogue par Mitsuhiko KUROE

この調査研究は、昭和36年度科学研究費交附金（総合研究）の助成を受けた「日本所在の欧米美術品の調査」（課題番号 1159）の一環として行われた。研究組織は、国立西洋美術館館長富永惣一を代表者とし、当美術館の嘉門安雄、中山公男、穴沢一夫、高階秀爾、黒江光彦および国立文化財研究所坂本満のメンバーによった。研究の趣旨は、第2次大戦間および戦後に、日本所在の欧米美術品の大多数が所有者の変更、作品の消失、破損、海外への流失などの事情により、所在不明の状態となり、資料的研究、カタログ・レゾンの整備その他に著しい困難を来し、内外の研究者より徹底的再調査の要望の高い現状に鑑み、組織的調査の端緒を開くことにあった。第一着手として我々は、モネ、セザンヌ、ロダンを選択し、類別作品目録作成その他の基礎資料の整備を目的とした。研究の第一段階は、従来より日本所在の欧米美術品の調査を個人的に行っていた富永惣一、嘉門安雄を中心に、作品の日本招来、現在の所在についての伝聞による情報収集と、明治以降の美術雑誌、展覧会カタログ等の調査による作品の歴史の追跡、現所蔵者の確認の二つの方法によって開始された。その際、とくにモネの作品に努力の大部分が傾注されたが、これは、わが国に所在する欧米美術品の秀作は、印象派および印象派周辺に集中し、特にモネの作品は、国立西洋美術館所蔵の11点を始めとして、質的にも量的にも成果を期

待しえたからである。事実、この予想は、調査によって実証されることとなった。

資料の収集調査、美術愛好家、研究者、画商、その他識者からの組織的個別的な情報収集によって所在を追跡しえた作品は、所蔵者のもとでの原作品の確認、材質保存状態の検討と記録、来歴、展覧会歴の調査を行ない、可能なかぎり、白黒およびカラー写真などの撮影を行なった。ついで、文献的調査、作品制作年代の検討、様式的分析をも可能なかぎり試みた。

しかし、作品の所在確認に至るまでの経路も甚だしく困難をきわめたが、来歴の調査に関しては、いっそう不十分であったといわねばならない。所蔵者自身にも来歴についての正確な知識がしばしば欠け、情報提供者の伝聞にも、しばしば異なった見解がふくまれていたためである。モネの作品の大多数は、旧黒木コレクション、松方コレクション及びデルスニス招来に属するものであったが、それらも、来日後の経歴が明らかになった場合でも、来日前の来歴に関しては、ほとんど調査不可能であった。これは、欧米での売立目録、展覧会目録などの老大な必要資料の大半が欠けしている現状ではやむをえぬものであるが、今後の課題として残されるだろう。

しかし、ルーアンの聖堂を描いた連作のうち、今まで欧米の文献では所在不明となっていた最後の作品を始めとして、一連の未公開のモネの所在

確認を行ない、ここにその図版を掲載しえたことだけでも、注目すべき成果といえることができよう。これらは、やがてフランスその他で、類別作品目録が編集される時、貴重な資料となりうるものと信ずる。他方、日本に招来されたモネの作品の量の相対的な比重、あるいは、その早くからの収集は、モネの作品に対する日本人の鑑賞眼が、他の近代画家に対する場合よりも鋭敏であったという事実を教えてくれる。また、黒木コレクションが、モネの作品中、主としてファクチュールのこまやかな、主題の情緒的なものに偏し、松方コレクションが、粗い筆触やマティエールをもった大胆な色彩詩の作品の系列に属することも、単に黒木、松方両氏の個人的趣向の問題だけではなく、モネの様式の振幅、あるいはモネに対する日本人の感受性の幅などについて教えてくれる。いうまでもなく、これらは、まだ断片的な事実にすぎない。しかし、本研究の包括的な意図が、他の諸画家の作品の招来その他の調査に逐次拡大されたときには、日本における西欧文化吸収の過程について多くの示唆豊かな資料をあたえることとなることが期待される。

最後に、この目録作製のために協力を惜しまれなかった各位、とくに作品所蔵者の好意と協力に心から感謝の意を表したい。

1

並木道 1865-1868年

油彩, カンヴァス, 0.82×0.46 m

左下に署名

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1956年《フランス19世紀絵画展》モスクワ;
1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館,
図録番号 65

文献:《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 図版37

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-205)

2

風景 1864-1867年

油彩, カンヴァス, 0.54×0.73 m

左下に署名

1896年フランスにて現所蔵者購入

東京 個人蔵

1864年, モネは夏と秋をオンフルールで過ごし, 友人のバジールがやってきてしばらく滞在した (1864年バジールが両親に宛てた手紙やモネがバジールに宛てた手紙を参照されたい)。モネは1867年までしばしばこの地で制作した。オンフルールの近くの野趣にみちた路は, モネを惹きつけた。この主題はモネの好んだものである。これらの中から, 「馬車, オンフルールの雪の路」(ルーヴル美術館), 「オンフルールのサン・シメオン農場への路」(フォッグ美術館) とか, 日本にある二点の風景画をあげることができる。1858年末モネはサン・シメオン派の画家のひとりブーダンにならって戸外で制作しはじめていたが, 10年以上もの間, フォンテーヌブローの森やこの「ノルマンディーのバルビゾン」といわれるサン・シメオン農場付近で制作した作品は, クールベやディアズの影響をうけている。

1

L'ALLEE 1865-1867

Huile sur toile; H. 0,82; L. 0,46

Signé en bas à gauche: *Monet*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Peinture française du XIXe siècle*, Moscou, 1956;
Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection, Tokyo,
1960, cat. n° 65

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun,
Tokyo, 1955, pl. 37

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-205)

2

PAYSAGE 1864-1867

Huile sur toile; H. 0,54; L. 0,73

Signé en bas à gauche: *C. Monet*

Acheté par le collectionneur actuel en France en 1896

Tokyo, Collection privée

En 1864, Monet passe l'été et l'automne à Honfleur où Bazille le rejoint un moment. (Voir une lettre de Bazille à ses parents et une autre de Monet à Bazille en 1864, dans G. Poulain, *Bazille et ses amis*, Paris, 1932; citée aussi dans *Histoire de l'Impressionnisme* par John Rewald, chap. 1864-1866). Il y travaille souvent jusqu'à 1867. La route rustique près d'Honfleur attire Monet. Ce motif est un des sujets préférés de l'artiste. On peut en citer, par exemple, *La charrette, Route sous la neige à Honfleur* (Musée du Louvre), *Route de la ferme Saint-Siméon Honfleur* (Fogg Art Museum), ainsi que deux tableaux dans les collections japonaises.

Bien que Monet ait peint en plein air, dès 1858, en compagnie de Boudin, un des maîtres de l'école Saint-Siméon, il subit l'influence de Courbet et de Diaz pendant plus de dix ans dans ses toiles exécutées en forêt de Fontainebleau ainsi qu'en "Barbizon normand".

3

雪のアルジャントゥーユ 1875年

油彩, カンヴァス, 0.55×0.65 m

右下に署名および年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1956年《フランス19世紀絵画展》モスクワ;
1958年《フランス風景画展》ルーアン, 図録番号135,
図版1; 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西
洋美術館, 図録番号67

文献: 《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 原色
版13; 『みづゑ』, 651号, 1959年7月号増刊, 図版

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-208)

4

アルジャントイユの洪水 1877年

油彩, カンヴァス, 0.54×0.73 m

右下に署名

ド・キュレル子爵コレクション(1918年11月25日の売立,
図録番号13, 図版); 松方氏購入; 石橋コレクション

展覧会: 1882年3月《第7回印象派展》パリ, 出品番号
71; 1924年《モネ展》ジョルジュ・ブティ画廊, パリ,
出品番号58; 1953年《旧松方コレクション展》ブリヂ
ストン美術館, 東京; 1957年《旧松方コレクション名作美
術展》東京, 出品番号100; 1960年《松方コレクション
名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号66; 1962年, 5月
4日—6月24日《東京石橋コレクション所蔵・コロ
ーからブラックに至る・フランス絵画展》パリ国立近代美術
館, 図録番号29, 50頁; 1963年《西欧名画特別展》久
留米, 図録番号6

文献: B・ドリヴァル「日本にあるフランス美術館」《コ
ネッサンス・デ・ザール》1958年11月号, 59ページ;
《レ・レットル・フランセーズ》1962年5月10日, 《松方
コレクション》読売新聞社, 1957年図版番号100;

3

NEIGE A ARGENTEUIL 1875

Huile sur toile; H. 0,55; L. 0,65

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 75*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement
Français en 1959

EXP. *Peinture française du XIXe siècle*, Moscou, 1956;
Paysage de France, Rouen, 1958, n° 135, pl. 1; *Master-
pieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960,
n° 67

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun,
1955, pl. en couleur, n°13; *Mizue*, numero spécial n°
651, juillet 1959, pl.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-208)

4

L'INONDATION 1877

Huile sur toile; H. 0,54; L. 0,73

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

La Collection Vicomte de Curel (Vente du 25 Novembre
1918, cat. n° 13, pl.); Acheté par M. Matsukata; Bridge-
stone Gallery

EXP. *7ème Exposition des Impressionnistes*, Paris, 1882,
n° 71; *Monet*, Galerie Georges-Petit, Paris, 1924, n° 58;
Ex-Matsukata Collection, Bridgestone Gallery, Tokyo,
1953; *Chefs-d'oeuvre de l'ancienne Collection Matsukata*,
Tokyo, 1957 cat. n° 100; *Masterpieces of the Ex-Matsukata
Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 66; *La peinture française
de Corot à Braque dans la Collection Ishibashi de Tokyo*,
Paris, 1962, cat. n° 29, p. 50; *Chefs-d'oeuvre de la peinture
occidentale*, Kurumé, 1963, cat. n° 6

BIBL. B. Dorival, "Un musée japonais d'art français"
dans *Connaissance des Arts*, Novembre 1958, p. 59; *Les
Lettres Françaises*, Mai 1962; *La Collection Matsukata*,
éd. le Journal Yomiuri, Tokyo, 1957, pl. 100; *Bridge-
stone Gallery*, Tokyo, 1965, n° 26, pl. en couleur.

Tokyo, Bridgestone Gallery

BRIDGESTONE GALLERY, 東京, 1965年, 図版26 (原色)

東京 ブリヂストン美術館

アルジャントゥーユ時代 (1872-1878), モネは独自のスタイル, 彼自身の印象主義を発見した。純粋な色調でもって輝やく光をとらえ, 水の反映を描いたのであった。彼の描くモチーフは, ほとんどいつも日を浴びていたのだが, やはり曇り日の効果や夏の日や洪水なども描いている。灰色の空の下で描かれたモノクロームの世界でさえも, モネが自然現象を観察する繊細な感受性を明らかにするものである。これは, 次の時期, すなわちヴェトゥーユ時代にとりあげるモチーフ, つまり雪景色やセーヌ河の解氷などの風景を予見させるものである。

5

モンソー公園 1874-77年

油彩, カンヴァス, 0.595×0.73 m

右下に署名

1896年フランスにて現所蔵者購入

東京 個人蔵

6

モンソー公園 1877年

油彩, カンヴァス, 0.54×0.73 m

右下に署名

松方幸次郎氏購入; 現所蔵者

展覧会: 1946年《泰西名画展》

東京 個人蔵

アルジャントゥーユに住みながら, モネはしばしばパリに出かけ, ここでポールヴァール・デ・キャビュシーヌやテュイルリーの庭やモンソー公園を描いた。日本にはモンソー公園を描いた作品が二点ある。

A l'époque d'Argenteuil (1872-1878), Monet trouve son Impressionnisme.

Il capte la lumière éclatante dans la pureté de ses tons et peint les reflets dans l'eau. Ses motifs sont presque toujours ensoleillés, mais il peint aussi l'effet du temps gris, celui à la neige et l'inondation. Ce monde monotone, réalisé même sous le ciel gris, révèle tant de sensibilité délicate avec laquelle l'artiste observe les phénomènes.

Cela annonce déjà ses motifs à l'époque suivante, celle de Vétheuil: plusieurs paysages sous la neige et des débâcles sur la Seine.

5

PARC MONCEAU 1874-1877

Huile sur toile; H. 0,595; L. 0,73

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par le collectionneur actuel en France en 1896

Tokyo, Collection privée

6

PARC MONCEAU 1877

Huile sur toile; H. 0,54; L. 0,73

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par M. Matsukata; le collectionneur actuel

EXP. *Chefs-d'oeuvre de l'art occidental*, Tokyo, 1946

Tokyo, Collection privée

En demeurant à Argenteuil, Monet fréquente Paris où il peint le Boulevard des Capucines, et le jardin des Tuileries ainsi que le Parc Monceau, dont deux toiles existent au Japon.

1877年の「モンソー公園」は、同じ年に企画された連作「サン・ラザール駅」のもつファクテュールと同じく、厚塗りで明るい。

7

セーヌ河、アレキサンダー三世橋

油彩、カンヴァス、0.22×0.265 m

右下に署名

1952年より石橋コレクション

展覧会：1957年《泰西名画展》京都；1960年《泰西名画展》，松江，札幌

文献：『みづゑ』、508号1957年2月号，原色版；柳亮《近代絵画の百年》1951年，美術出版社，3頁，原色版 n° 2

東京 ブリヂストン美術館

Un Parc Monceau de 1877 a la même facture épaisse que celle d'une série de *La Gare Saint-Lazare* entreprise en même année.

7

LA SEINE, LE PONT ALEXANDER III

Huile sur toile; H. 0,22; L. 0,265

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Collection Bridgestone Gallery depuis 1952

EXP. *Chefs-d'oeuvre de la peinture occidentale*, Kyoto, 1957, Matsue, Sapporo, 1960

BIBL. *Mizue*, n° 508, février 1957, pl. en couleur; R. Yanagui, *Cent ans de la peinture moderne*, 1951, Bijutsu-Shuppan-sha, p. 3, pl. en couleur n° 2

Tokyo, Bridgestone Gallery

8

ヴェトゥーユのセーヌ河 1880年

油彩、カンヴァス、0.72×0.99 m

左下に署名および年記

旧松方コレクション

東京 個人蔵

8

LA SEINE A VETHEUIL 1880

Huile sur toile; H. 0,72; L. 0,99

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 80*

Acheté par M. Matsukata; Collection actuelle

Tokyo. Collection privée

9

ラ・ロシュ・ギュイヨンの道 1880年

油彩、カンヴァス、0.60×0.70 m

左下に署名および年記

松方幸次郎氏購入；1959年フランス政府より寄贈

展覧会：1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館，図録番号69

文献：《松方コレクション》朝日新聞社，1955年，原色版14

9

ROUTE DE LA ROCHE-GUYON 1880

Huile sur toile; H. 0,60; L. 0,70

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 1880*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat n° 69

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun, Tokyo, 1955, pl. en couleur, n° 14

朝焼けのセース河岸の眺め。雪がバラ色に光る。

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-214)

10

セースの曲り角 1883年ころ

油彩, カンヴァス, 0.54×0.65 m

左下に署名

旧松方コレクション

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号68

この作品と、デュラン・リュエル所蔵の「ポール・ヴィエの夕日」(1883年, 73×92 cm)を比較すると、モネが同じ場所で制作したと思われる。また同じ時期, 1883年に制作されたことも大いに可能性がある。

このセース河畔の小さな村ポール・ヴィエは、モネが1878年から1881年まで住んでいたヴェトゥーユの対岸にある。

東京 個人蔵

11

エトルタの断崖 1883年ころ

油彩, パステル, 紙, 0.267×0.405 m

左下に署名

第2次大戦後, 現所蔵者

1883年1月31日, エトルタからデュラン・リュエル宛てた手紙 —

「ル・アーヴルでやろうとしていたことが悪天候でできなくなり, 散策にここにやってきました。ここに腰を落着けることにしました。というのは, とてもすばらしく, 天気の悪いときでも, ここなら制作しやすいからです。ですから, いいものができるだろうと思います。やろう

La vue de la rive de la Seine embrassée du soleil levant.
La neige brille en rose.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-214)

10

UN TOURNANT DE LA SEINE vers 1883

Huile sur toile; H. 0,54; L. 0,65

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Collection Matsukata; Collection actuelle

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 68

Comparant ce tableau avec *le Soleil couchant à Port-Villez* (1883, 73×92 cm) de la Collection Durand-Ruel (voir, Yvon Taillandier, *Claude Monet*, p. 90, reproduit), on peut trouver que Monet les a peints au même endroit. Aussi, serait-il bien possible que cette toile est exécutée en même date: 1883. Un petit village Port-Villez se trouve à la rive de la Seine opposée à Vétheuil où Monet restait entre 1878 et 1881.

Tokyo, Collection privée

11

FALAISE A ETRETAT vers 1883

Huile et pastel sur papier; H. 0,267; L. 0,405

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Collection actuelle depuis environ 1944

Voir une lettre de Monet du 31 janvier 1883, adressée d'Etretat à Durand-Ruel:

“Ne pouvant parvenir à faire ce que je voulais au Havre par l’effrayable temps qu’il fait, et étant venu ici en promenade, je me suis décidé à m’y installer, car c’est superbe et j’y puis travailler plus facilement même par mauvais temps. Ainsi j’espère faire de bonnes choses; ce ne sera peut-être pas si varié que ce que je voulais faire, mais ce

とすることは、そんなに変わりばえはしないでしょうが、こんな天気ではなにもできませんでした」。天気待ちをしながら、モネはこんなデッサンをした。

東京 個人蔵

12

積みわら 1885年

油彩, カンヴァス, 0.66×0.815 m

右下に署名および年記

旧松方コレクション; 和田コレクション

展覧会: 1953年, 11月3-29日, 《泰西名画展》大阪, フジカワ画廊; 1957年 《旧松方コレクション名作美術展》東京, 出品番号 101; 1960年 《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号70

1891年の連作「積みわら」の先駆けである。この絵のファクチュールはみごとにたものであるが、中景のボブラ並木の部分に修復のときのリタッチがある。

神戸 和田氏蔵

13

ベリール海 1886年

木炭, 紙, 0.25×0.305 m

右下に署名

東京個人蔵; 1967年国立西洋美術館購入

展覧会: 1932年 《西洋近代絵画展》東京美術研究所
文献: ウィリアム・C・サイツ 《モネ》1960年, ロンドン, ニューヨーク, 82図

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-360)

n'était pas possible à faire par ce temps."

En attendant le temps amélioré, il dessine comme cela.

Tokyo, Collection privée

12

LES MEULES 1885

Huile sur toile; H. 0,66; L. 0,815

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 85*

Acheté par M. Matsukata; Collection M. Wada

EXP. *Chefs-d'oeuvre de la peinture occidentale*, le 3-29 Novembre 1953, Galerie Fujikawa, Osaka; *Chefs-d'oeuvre de l'ancienne Collection Matsukata*, Tokyo, 1957, cat. n° 101; *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 70

C'est une sorte de l'avant-goût de la série des *Meules* en 1891. Ce tableau a la merveilleuse facture sauf la partie de l'allée de peupliers en deuxième plan mal touchée à l'occasion de l'ancienne restauration.

Kobé, Collection M. Wada

13

LA MER A BELLE-ÎLE 1886

Fusain sur papier; H. 0,25; L. 0,305

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Collection privée, Tokyo; Acheté par le Musée National d'Art Occidental en 1967

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932
BIBL. William C. Seitz, *Monet*, London, Thames & Hudson; New York, Abrahams, 1960, Fig. 82

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-360)

ベリール・アン・メールの荒海 1886年

油彩, カンバス, 0.61×0.74 m

左下に署名

デュラン・リュエ・コレクション; ジョルジュ・ベル
ネーム・コレクション; ジョルジュ・ヴィオー・コレク
ション; 松方コレクション

展覧会: 1953年《旧松方コレクション展》ブリヂストン
美術館, 目録番号40; 1955年《第2回旧松方コレクショ
ン展》ブリヂストン美術館, 目録番号42; 1957年《西洋
美術名作展》京都市美術館, 図録番号241; 1957年《旧松
方コレクション名作美術展》白木屋; 1957年《旧松方コ
レクション展》久留米, 図録番号30; 1961年《近代西洋
絵画名作展》久留米, 図録番号 18; 1962年5月4日ー
6月24日《東京石橋コレクション所蔵・カラーからブラ
ックに至る・フランス絵画展》パリ国立近代美術館, 図
録番号30

文献: 平凡社版世界美術全集, 第23巻, 1953年, 57頁;
《松方コレクション》読売新聞社, 1957年, 図版番号99;
角川版世界美術全集, 第36巻, 1961年, 図版番号12; イ
ヴォン・タイアンディエ《クロード・モネ》1964年, パ
リ(フラマリオン) p. 69, 原色版; BRIDGESTONE
GALLERY, 東京, 1965年(ブリヂストン美術館), 図
版 27(原色版)

東京 ブリヂストン美術館

このデッサンは、日本にあるもう一つのデッサン「積み
わら」とともに、しばしば諸外国で出版される図録に収
載されている。ルーヴル美術館の油彩画「ベリールの
岩」と同一の構図をしめす。

同じ主題を前にしてモネはブリヂストン美術館の油彩画
を制作したが、このときはもっと海辺に近いところに画
架をすえた。

BELLE-ILE-EN-MER, LA MER AGITEE 1886

Huile sur toile; H. 0,61; L. 0,74

Signé en bas à gauche: Claude Monet

Collections Durand-Ruel; Georges Bernheim; Georges
Viau; Matsukata; Bridgestone Gallery

EXP. *Ex-Matsukata Collection*, Bridgestone Gallery,
1953, n° 40; *2ème Exposition-Matsukata Collection*,
Bridgestone Gallery, 1955, n° 42; *Chefs-d'oeuvre de
la peinture occidentale*, Musée Municipal, Kyoto, 1957,
n° 241; *Chefs-d'oeuvre de l'ancienne Collection Matsukata*,
Tokyo, 1957, n° 30; *Chefs-d'oeuvre de la peinture
moderne en Occident*, Kurumé, 1961, n° 18; *La peinture
française de Corot à Braque dans la Collection Ishibashi
de Tokyo*, Paris, 1962, n° 30

BIBL. *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 23, éd. Heibon-sha,
Tokyo, 1953, p. 57 *Collection Matsukata*, éd. le Journal
Yomiuri, 1957, pl. 99; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36, éd.
Kadokawa, 1961, Tokyo, pl. 12; Ivon Taillandier, *Claude
Monet*, 1964, Paris (Flammarion), p. 69, reproduit en
couleur; *Bridgestone Gallery*, Tokyo, 1965, pl. 27 en
couleur

Tokyo, Bridgestone Gallery

Ce dessin est souvent reproduit dans les livres publiés
aux pays étrangers, ainsi qu'un autre dessin dans la
collection japonaise: *les Meules*. Il a la même composition
que celle d'une toile du Musée du Louvre: *les Rochers de
Belle-Ile*. Devant le même motif, Monet a exécuté un
tableau de Bridgestone Gallery, en installant son chevalet
plus près du bord de la mer.

15

しゃくやくの花園 1887年

油彩, カンヴァス, 0.655×1.005 m

左下に署名および年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号72

文献: 『みづゑ』, 656号, 1959年12月, 図版21頁(部分)

モネは庭を愛し, 花を愛でた。このしゃくやくの絵は, その証明である。この花はモネがもっとも好んだもののひとつ。のち, 日本の友人たちが, しゃくやくや百合の花を彼の庭のために贈った。

「庭の花床のほとんど全部が, いろいろな種類のアイリスの花の太い縁取りでかまれていた。というのは, モネはアイリスをとくに好んでいたからである」(J-P. オシュデ著『クロード・モネ』59ページ)。

東京 国立西洋美術館(所蔵番号 P-211)

16

舟遊び 1887年

油彩, カンヴァス, 1.45×1.32 m

左下に署名および年記

旧松方コレクション; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1958年《フランスの風景》ルーアン, 図録番号136; 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号71

文献: 《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 原色版15; 『みづゑ』, 656号, 1959年12月号, 図版28頁; 角川版図説世界文化史大系, 第10巻, 1959年, 145頁, 原色版5

この大きな作品と A. コルダ卿旧蔵の「青いポート」(1887年 43×50 $\frac{3}{4}$ インチ)とを比較されたい。二点とも,

15

PLATE-BANDE DE PIVOINE 1887

Huile sur toile; H. 0,655; L. 1,005

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 87*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 72

BIBL. *Mizue*, n° 656, décembre 1959, pl. p. 21 (détail)

C'est un témoignage de l'artiste pour l'amour de jardin et de son goût des fleurs. La pivoine est une des plantes que Monet aimait. Plus tard, ses amis japonais lui procurèrent des pivoines et des lis.

"Presque toutes les plates-bandes du jardin furent entourées de larges bordures d'iris de toutes les variétés, car Monet les aimait particulièrement." (p. 59 de *Claude Monet* par J-P. Hoschedé)

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-211)

16

EN BARQUE 1887

Huile sur toile; H. 1,45; L. 1,32

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 1887*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Paysage de France*, Rouen, 1958, cat. n°136; *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 71

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun, Tokyo, 1955, pl. en couleur, n° 15; *Mizue*, n° 656, décembre, 1959, pl. p. 28; *Zusetsu Bunkashi Taikei*, vol. 10, éd. Kadokawa, Tokyo, 1959, p. 145, pl. en couleur, n°5

Comparez cette grande toile avec la *Barque bleue* (1887, 43×50 $\frac{3}{4}$ in.) de la Collection de l'héritier de Sir A. Korda

ボートにモネの義理の娘のブランシュとシュザンヌ・オシュデ姉妹が坐っている。

東京にある作品は、高い視点から描かれている。この処理法が、日本の浮世絵版画のような装飾性を与えている。広い水面に、逆光の下に、光と影の戯れがひろがる。

東京 国立西洋美術館（所蔵番号 P-206）

(voir *The Burlington Magazine*, Mai 1962, p. viii, reproduit pour la vente à Sotheby). Dans deux tableaux, Blanche et sa soeur Suzanne Hoschedé, belles-filles de Monet sont assises dans la barque.

La toile de Tokyo est exécutée au point de vue plus haut. Ce traitement lui donne une qualité décorative comme celle des estampes japonaises. Sur la grande surface d'eau, la lumière et l'ombre se jouent à contre-jour.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-206)

17

エプト河の釣人たち 1889年

油彩, カンヴァス, 0.80×0.995 m

右下に署名および年記

今村繁三氏旧蔵

展覧会：1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所；1947年《西洋近代美術名作展》東京；1957年《未公開作品展》ブリヂストン美術館

文献：『美術研究』1932年9月，図版，矢代幸雄（論文）

17

AU BORD DE L'EPTE, PECHEURS A LA LIGNE 1889

Huile sur toile; H. 0,80; L. 0,995

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 89*

Collection M. Shigeko Imamura; Collection actuelle

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932; *Chefs-d'oeuvre de la peinture moderne en Occident*, Tokyo, 1947; *Les oeuvres inédites*, Bridgestone Gallery, 1957

BIBL. *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu-Kenkyu), Septembre 1932, pl., article par M. Yukio Yashiro

エプト河畔に遊ぶ二つの人影は、おそらくブランシュとジャン・ビエールであろう。前者はモネの義理の娘で、モネの長男ジャン・モネと結婚、1947年、83才で歿した。ジャン・ビエール・オシュデは、モネの義理の末息子。1878年に、モネはわずか16ヶ月のころの彼の肖像画を描いている。

この仮定が正しければ、この絵が制作されたとき、ブランシュは25才、少年は13才であった。彼らはいつもジヴェルニーの近くの野原やエプト河やセヌ河畔に制作に出かけたモネのお伴をしていた。

東京 個人蔵

Deux personnages au bord de l'Epte sont reconnus peut-être pour Blanche et Jean-Pierre. La première est une belle-fille de Monet, mariée avec Jean Monet, fils de l'artiste, morte en 1947 à l'âge de quatre-vingt-trois. Jean-Pierre Hoschedé est le dernier beau-fils de Monet, dont l'artiste a peint le portrait en 1878 lorsqu'il n'eut que seize mois. Cette supposition étant acceptée, en ce moment-là, Blanche eut vingt-cinq ans et le garçon treize ans. Ils accompagnaient toujours Monet au travail sur les champs et au bord de l'Epte et de la Seine, près de Giverny.

Tokyo, Collection privée

18

ジヴェルニーの霧 1890—93年ころ

18

BRUME A GIVERNY 1890—1893

油彩, 麻布, 0.75×0.98 m

左下に署名

旧松方コレクション; 1960年から1963年まで国立西洋美術館寄託

霧の効果を出している亜鉛白のかなり厚い絵具層の下に色彩による粗描があった。モネは途中で考えを変更したに相違ないのである。上をおおっている白は微妙なニュアンスをもってぬられているので、二、三本の樹の影が幻のようにみえるにすぎない。しかし朱色の署名によって、一見未完成のごときこの絵も、モネが完成作と認めたことがわかるのである。

東京 個人蔵

19

日を浴びるポプラ並木 1891年

油彩, カンヴァス, 0.927×0.738 m

左下に署名および年記

黒木三次氏旧蔵

展覧会: 1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所

神戸 個人蔵

20

陽を浴びるポプラ並木 1891年

油彩, カンヴァス, 0.925×0.735 m

右下に署名および年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号73

文献: 《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 原色版16; 角川版世界美術全集, 第36巻, 1961年, 図版30

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-210)

Huile sur toile; H. 0,75; L. 0,98

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Acheté par M. Matsukata; Déposé par une collection privée, Tokyo, au Musée National d'Art Occidental, Tokyo, en 1960-1963

Sous la pâte assez épaisse en blanc de zinc, provoquant l'effet de brume, il y avait l'ébauche en couleur. L'artiste a changé sûrement son idée à mi-chemin.

Les blancs couvrant l'ébauche sont nuancés si légèrement et si délicatement que l'on ne voit que deux ou trois arbres comme le fantôme. La signature en vermillon confirme le fait que Monet a baptisé ce tableau, malgré cet état inachevé en apparence.

Tokyo, Collection privée

19

LES PEUPLIERS AU SOLEIL 1891

Huile sur toile; H. 0,927; L. 0,738

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 91*

Acheté par M. Sanji Kuroki; Collection actuelle

EXP. *Exposition des peintures modernes d'Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932

Kobé, Collection privée

20

PEUPLIERS AU SOLEIL 1891

Huile sur toile; H. 0,925; L. 0,735

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 91*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 73

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun, 1955, pl. en couleur, 16; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36, éd. Kadokawa, Tokyo, 1961, pl. 30

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-210)

ほとんど同一構図の「陽を浴びるポプラ並木」は、その違いは大きくはないが、それぞれ独自の光の効果をしめす。神戸の作品は、より細かく分割されたより細い筆触をもち、東京のものは、より力強い筆触で、塗りも厚い。とくに後者においては、真白い雲がこの作品に輝きを増している。

21

積みわら 1891年ころ

木炭、紙、0.16×0.245 m

左下に署名

旧松方コレクション；東京個人蔵；1967年国立西洋美術館購入

展覧会：1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所；1947年《西洋美術名作展》東京、1948年《西洋美術名作展》大坂；1953年《泰西名画展》フジカワ画廊、大坂；1957年《世界の素描名作展》東京

文献：ウィリアム・C・サイツ《モネ》1960年、ロンドン、ニューヨーク、84図；イヴォン・ティアンディエ《クロード・モネ》パリ、1960年、91頁、図版

有名な1891年の連作「積みわら」、とくにシカゴ美術研究所蔵の「二つの積みわら」のための習作である。

東京 国立西洋美術館（所蔵番号 P-359）

22

ルーアン大聖堂 1894年

油彩、カンヴァス、1.06×0.73 m

左下に署名および年記

旧松方コレクション

古い画枠に貼られた小さなカードには「n° 4、大聖堂、モネ、入口、真昼」と記入されている。その色調や厚塗りのマティエールは、ルーヴル美術館所蔵の「ルーアン

Chaque *Peupliers au Soleil*, presque à la même composition, a son propre effet de la lumière, bien que cette différence ne soit pas grande. Le tableau de Kobé, est couvert des touches plus divisées et plus fines; tandis que l'autre de Tokyo, des touches plus vigoureuses, en pâte plus épaisse. Dans celui-ci, ces nuages tout blancs donnent beaucoup de luminosité à cette toile.

21

LES MEULES

Fusain sur papier; H. 0,16; L. 0,245

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Déposé par une collection privée, Tokyo, dès 1960; Acheté par le Musée National d'Art Occidental en 1967

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932; *Chefs-d'oeuvre de l'Art Occidental*, Tokyo, 1947; Osaka, 1948; *Grandes peintures occidentales*, Osaka, Gallery Fujikawa, 1953; *Les dessins du monde*, Tokyo, 1957

BIBL. William C. Seitz, *Monet*, London, Thames & Hudson; New York, Abrahams, 1960, Fig. 84; Ivon Taillandier, *Claude Monet*, Paris, Flammarion, 1960, p. 91, pl.

Ce dessin est une étude de la fameuse série des *Meules* de 1891, notamment des *Deux meules* de The Art Institute of Chicago.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-359)

22

CATHEDRALE DE ROUEN 1894

Huile sur toile; H. 1,06; L. 0,73

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 94*

L'ancienne Collection Matsukata

Sur une ancienne étiquette appliquée au châssis original, on a inscrit: n° 4, *Cathédrale, Monet, Portail, plein soleil*. La tonalité et l'empâtement en sont tout à fait similaires à

大聖堂，入口とアルバンの塔，真昼」と酷似する。

東京 個人蔵

23

雪中の家 1895年

油彩，カンヴァス，0.658×0.815 m

右下に署名および年記

黒木三次氏1919年ごろモネより直接に購入；現所蔵家

展覧会：1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所

文献：『美術研究』1932年9月第9号，図版，矢代幸雄（論文）；神谷邦子「日本にあるモネの作品」，「世界の巨匠シリーズ」月報1968年2月15日

「1895年，モネは，もっと遠く，ノルウェーに旅行した。彼はサンドヴィケンに滞在して，以前の作品とは趣きのすっかり変わった作品をつくり出した。ファクチュールは同じでも，そのモチーフが違っていたのである。深い雪，そこから顔をのぞかせるコルサースの村の家々，それに村の背後にせまる同じ名の山，それにフィヨルド，つまりノルウェーのすべてを描いたのだった」（ジャン・ビエール・オシュデ著『クロード・モネ』第10章「制作旅行」125ページより）。

モネはこの作品を黒木三次氏夫人の熱心な要望にこたえて，直接彼のジヴェルニーのアトリエから同夫妻に売却した。モネは，かねてから同夫妻を歓迎し，アトリエに招じ入れたが，そこで手渡すに際して，眼の前で，墨で絵の右隅に署名をしたものである。この折の写真が黒木氏にゆかりのある家に保存されている。モネは，和服姿の黒木夫人と並んで立っており，頭をさげて娘のもっているこの「雪中の家」の方に視線を向けている。

神戸 個人蔵

une toile du Musée du Louvre: *La cathédrale de Rouen, le portail et la tour d'Albane, plein soleil* (Inv. n° 1390).

Tokyo, Collection privée

23

MAISONS DANS LA NEIGE 1895

Huile sur toile; H. 0,658; L. 0,815

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 1895*

Acheté par M. Sanji Kuroki vers 1919; Collection actuelle

EXP. *Exposition des Peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932

BIBL. *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu Kenkyu), Septembre 1932, pl. article par M. Yukio Yashiro; Kuniko Kamiya, "Monet aux Collections japonaises" dans la brochure mensuelle de *La Série des Grands Maîtres*, 15 Février 1968.

“C'est en 1895 que Monet alla fort loin, en Norvège. Il s'installa à Sandwiken, d'où il rapporta des toiles très différentes de ses oeuvres précédentes, non par leur facture, mais par leurs motifs: neiges épaisses, profondes, ensevelissant les maisons de Kolsaas avec le mont du même nom, dominant le village, jords aussi, bref toute la Norvège.” (cité de *Claude Monet, le mal connu* par Jean-Pierre Hoschedé, chap. X, *Voyages pour peindre*, p. 125). De son atelier à Giverny Monet a vendu ce tableau directement à Monsieur Sanji KUROKI, collectionneur japonais, à la demande ardente de Madame Kuroki. D'ailleurs l'artiste les accueillait volontiers dans son atelier, où Monet a signé au coin de la toile avec l'encre de Chine, en leur présence, lorsqu'il la leur a remise.

Un album en possession de cette famille japonaise, montre un souvenir photographique de cette occasion. Monet y est debout, à côté de Madame Kuroki en costume japonais, la tête baissée vers ce tableau tenu par sa belle-fille.

Kobé, Collection privée

24

断崖 1897年

油彩, カンヴァス, 0.735×0.925 m

左下に署名および年記

久保コレクション; 三井コレクション; 1956年より現所蔵者

展覧会: 1927年《第6回仏展》東京および大阪, 図録10;
1942年《三井洋画コレクション第2回陳列》東京; 1952年《ブリヂストン美術館開館記念展》東京

文献; 『日仏芸術』1926年3月

プールヴィルの断崖。ここで1882年にすでに同じモチーフを描いている(例えば N・H・ファン・ヘーク・コレクション, シカゴ美術研究所。レーヴィス・L・コルヴィン・コレクションの「プールヴィルの崖の上の散歩」)。15年のち、モネは、断崖の頂を画面一ぱいに描いた構図を、日本の浮世絵版画からか、あるいはクローズアップ写真から借りている。この作品のヴァリエーションがある。

東京 個人蔵

25

波立つトゥルーヴィルの海 1897年

油彩, カンヴァス, 0.73×1.01 m

左下に署名および年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号74

文献: 《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 図版38; 『みづゑ』, 651号, 1959年7月号増刊, 原色版3;
角川版世界美術全集, 第36巻, 1961年, 原色版6(部分)

24

LA FALAISE 1897

Huile sur toile; H. 0,735; L. 0,925

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 97*

Collection Kubo; Collection Mitsui; Collection actuelle depuis 1956

EXP. *Exposition d'art français contemporain au Japon*, Tokyo, et Osaka, 1927, cat. no 10; *2^{eme} Exposition de la peinture occidentale dans la Collection Mitsui*, Tokyo, 1942; Exposition commémorative à l'ouverture de Bridgestone Gallery, Tokyo, 1952

BIBL. *Art franco-japonais* (Nichi-Futsu-Geijutsu), Mars 1926

La falaise de Pourville. Monet y a déjà peint le même motif en 1882 (par exemple, un tableau de M.N.H. van Heek d'Enschede; *La Promenade sur la falaise, Pourville* de la Collection Lewis L. Cobwin, The Art Institute of Chicago). Quinze ans plus tard, Monet a emprunté la composition où le sommet de la falaise domine le tableau, aux estampes japonaises ou aux images photographiques prises en gros plan. Il y en a quelques variantes.

Tokyo, Collection privée

25

MER AGITEE A TROUVILLE 1897

Huile sur toile; H. 0,73; L. 1,01

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 97*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 74

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun, Tokyo, 1955, pl. 38; *Mizue*, numéro spécial n° 651, juillet 1959, pl. en couleur n° 3 (texte K. Omori); *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36 éd. Kadokawa, Tokyo, 1961, pl. en couleur n° 6 (détail), pl. p. 241 (texte S. Tominaga)

トゥルーヴィルをモチーフにしているといわれているが描かれている断崖から、モネがこの作品を制作したのは、セーヌ河口から北の海岸であったのではないかと考えられる。事実1897年にモネはブルヴィルに出かけていたから、彼がここか、あるいはすくなくともその近くに画架を立てて制作したことは十分に可能性がある。潤達な筆触をみられたい。「モネは、エスキースは一、二度の工程でおわっているが、第一印象、最初のほとぼしりが、いじりまわして駄目にしてしまった絵よりも、ずっとすばらしいものがあると考えていた。」

(J.P. オッシュェ)

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-207)

26

柳 1897-98年

油彩, カンヴァス, 0.71×0.895 m

右下に署名

旧松方コレクション; 東京個人蔵, 1960年より国立美術館に寄託 (寄託番号 D-21)

展覧会: 1946年《西洋美術名作展》東京; 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号75

文献: 《西洋美術名作展集》1948年; 『美術研究』154号, 1949年5月, 原色版

東京 個人蔵

27

小雨降る池 1898年

油彩, カンヴァス, 0.73×0.91

左下に署名および年記

間島コレクション; 1937年より東京個人蔵; 1966年国立西洋美術館購入

展覧会: 1958年《美の美展》日本経済新聞社, 東京

文献: 『美術研究』1932年9月号; 『画論』1942年2月号

On dit que ce motif est à Trouville, mais la falaise dans la toile nous permet de penser que Monet a peint ce tableau à la côte du nord de l'embouchure de la Seine. En effet, en 1897, Monet a voyagé à Pourville. Il serait bien possible que l'artiste y était devant son chevalet ou, au moins, près de là.

Regardez les coups de pinceau vivants. "Monet considérait que bien des esquisses ne comportent qu'une séance ou deux de travail—première impression, premier jet—valaient mieux que certaines de ses peintures «trop travaillées», «abimées», osait-il ajouter." (voir Jean-Pierre Hoschedé, *ibid.*, p. 113.)

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-207)

26

SAULES vers 1897/98

Huile sur toile; H. 0,71; L. 0,895

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par M. Matsukata; Déposé par une collection privée, Tokyo, en 1960

EXP. *Chefs-d'oeuvre de l'art occidental*, Tokyo, 1946; *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 75

BIBL. *Album de l'Exposition des Chefs-d'oeuvre d'Art Occidental*, 1948; *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu-Kenkyu), n° 154, Mai 1949, pl. en couleur

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (n° D-21)

27

L'ETANG SOUS LA PLUIE 1898

Huile sur toile; H. 0,728; L. 0,91

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 98*

Collection M. Majima; Collection actuelle dès 1937; Acheté par le Musée National d'Art Occidental en 1966

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932; «*Bi-No-Bi*» organisé par le Journal Nihon-Keizai, Tokyo, 1958

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-345)

モネはしだれ柳を好み、数多くの作品に描いている。とりわけオランジュリー美術館の睡蓮の大装飾画にそれがみられる。日本所在の二点の柳を主題にした作品では、あきらかに日本浮世絵版画から影響をうけた、画面の端でモチーフを切断するという大胆な構図がみられる。国立西洋美術館の柳の絵は、かなり前から「小雨降る池」という名で知られているが、おそらく、ルーヴル美術館(1897年作)やボストン美術館にある「ジヴェルニーの近くのセーヌの支流」のヴァリエーションのひとつであろう。

28

ウォータールー橋 (ロンドン) 1902年

油彩, カンヴァス, 0.655×1.005 m

右下におよび年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号77

文献: 《松方コレクション》朝日新聞社, 1955年, 図版39; 『みづゑ』651号, 1959年7月号増刊, 図版

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-213)

29

チャーリング・クロス橋 (ロンドン) 1902年ころ

油彩, カンヴァス, 0.655×1.005 m

左下に署名

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

展覧会: 1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館, 図録番号78

BIBL. *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu-Kenkyū), Septembre, 1932; *Garon*, Février, 1942

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-345)

Monet aimait les saules pleureurs que l'on voit souvent dans ses tableaux, notamment dans les Décorations des Nymphéas du Musée Orangerie. Dans deux saules aux collections japonaises, on trouve la composition ardente de couper les motifs par les bordures de toile, certainement influencée des estampes japonaises.

Bien que la toile du Musée National d'Art Occidental est connue au Japon depuis longtemps sous le nom *L'étang sous la pluie*, il est peut-être une des variantes de *Bras de Seine près de Giverny* (celle du Musée du Louvre, datée en 1897, celle de Boston Museum of Fine Arts).

28

PONT DE WATERLOO A LONDRES 1902

Huile sur toile; H. 0,655; L. 1,005

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 1902*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 77

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi Shimbun, Tokyo, 1955, pl. 39; *Mizue*, numéro spécial n° 651, juillet 1959, pl.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-213)

29

PONT DE CHARING-CROSS DE LONDRES
vers 1902

Huile sur toile; H. 0,655; L. 1,005

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 78

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-212)

30

霧のテムズ河 1901-3年ころ

パステル, 紙, 0.34×0.50 m

左下に署名

山下新太郎氏旧蔵; 石橋コレクション

東京 ブリヂストン美術館

モネは、連作制作の構想をもって1891年ロンドンに出かけたが、それに着手したのは1899年の秋。テムズ河に面したサヴォイ・ホテルに滞在。1900年、1901年にもロンドンにいったが、1902年には出かけていないようである。従って、この連作を、習作や写真などによって記憶を新たにしながら、アトリエの中で完成した。

ともあれ、ロンドンでは三つのモチーフによって制作した。すなわち、国会議事堂、下流をのぞみウォータールー橋のみえる眺め、上流をのぞみチャーリング・クロス橋のみえる眺め。

31

風景 1901-4年ころ

油彩, 紙, 0.108×0.184 m

右下に署名

深井英吾氏1932~3年ごろフランスにて購入; 1962年より国立西洋美術館寄託 (寄託番号 D-63)

東京 個人蔵

32

ヴェトゥーユ 1902年

油彩, カンヴァス, 0.895×0.925 m

右下に署名および年記

松方幸次郎氏購入; 1959年フランス政府より寄贈

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-212)

30

LA TAMISE SOUS LA BRUME vers 1900-3

Pastel sur papier; H. 0,34; L. 0,54

Signé en bas à gauche: *Claude Monet*

Acheté par M. Shintaro Yamashita; Bridgestone Gallery

Tokyo, Bridgestone Gallery

Ayant au fond de son coeur le projet de peindre une série de vue de Londres qu'il y est allé en 1891. Mais il ne l'a commencée qu'en automne de 1899 où il s'est installé à Savoy Hotel sur la Tamise. Il y était encore en 1900 et en 1901. En 1902, il ne parait pas que Monet y était. Donc, il finit sa série dans son atelier apparemment en rafraîchissant sa mémoire d'après des esquisses et même des photographies.

En tout cas, à Londres, Monet a peint trois motifs: Le Parlement, la vue d'aval de la Tamise avec le Pont de Waterloo, et celle d'amont avec le Pont de Charing-Cross.

31

PAYSAGE vers 1901-4

Huile sur toile; H. 0,108; L. 0,184

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par M. Eigo Fukai en 1932/3; Déposé au Musée National d'Art Occidental de Tokyo depuis 1962 (n° D-63)

Tokyo, Collection privée

32

VETHEUIL 1902

Huile sur toile; H. 0,895; L. 0,925

Daté et signé en bas à droite: *1902 Claude Monet*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

展覧会：1960年《松方コレクション》国立西洋美術館、
図録番号76

文献：《松方コレクション》朝日新聞社、1955年、図版3頁
ルーヴル美術館所蔵の「ヴェトゥーユ、夕陽」(n° 1396、
1901年の年記)のヴァリエーションがある。

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-215)

33

睡蓮 1903年

油彩、カンヴァス、0.81×0.99

右下に署名および年記

デュラン・リュエル；ベルネーム・ジュン；団コレクシ
ョン；石橋コレクション

展覧会：1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所；
1953年《近代洋画の歩み展》国立近代美術館、図録番号
67；1955年《世界名作美術展》大阪；1957年《西洋美術
名作展》京都、目録番号 242；1960年《美の美》展、東
京；1961年《近代西洋絵画名作展》石橋美術館、目録番
号19；1962年《東京石橋コレクション所蔵・コロワから
ブラックに至る・フランス絵画展》パリ国立近代美術館、
図録 p. 53

文献：《欧米美術の素人観》1923年、図版番号1；平凡社
版世界美術全集、第31巻、1928年、図版番号23；平凡社
版世界美術全集、第23巻、1953年、57頁

東京 ブリヂストン美術館

34

睡蓮 1903-07年ころ

油彩、カンヴァス、0.725×0.92 m

右下に署名

1919-20年大原氏の委嘱により児島虎次郎氏フランスに
て購入

EXP. *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*,
Tokyo, 1960, cat. No. 76

BIBL. *La Collection Matsukata*, ed. Asahi Shimbun,
Tokyo, 1955, pl. p. 3

Il y a une variante de ce tableau au Musée du Louvre:
Vétheuil, Soleil couchant (Inv. n° 1396, daté en 1901).

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-215)

33

NYMPHEAS 1903

Huile sur toile; H. 0,81; L. 0,99

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 1903*

Collection Durand-Ruel; Collection Bernheim-Jeune;
Collection M. Dan; Bridgestone Gallery

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*,
Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932; *Kindai Yoga no
Ayumi* (Développement de la peinture moderne), Musée
National d'Art Moderne, Tokyo, 1953, n° 67; *Sekai
Meisaku Bijutsu*, Osaka, 1955; *Chefs-d'oeuvre de l'Art
Occidental*, Kyoto, 1957, no 242; *Bi-no-Bi*, Tokyo, 1960;
Chefs-d'oeuvre de la peinture moderne en Occident,
Kurumé Ishibashi Art Gallery, 1961, n° 19; *La peinture
française de Corot à Braque dans la Collection Ishibashi
de Tokyo*, Paris, 1962

BIBL. *L'Art Occidental au point de vue d'un amateur*
(Obei Bijutsu no Shiroto-kan), Tokyo, 1923, pl. I; *Sekai
Bijutsu Zenshu*, vol. 31, éd. Heibon-sha, Tokyo, 1928,
p. 23; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 23, éd. Heibon-sha,
Tokyo, 1953, p. 57

Tokyo, Bridgestone Gallery

34

LES NYMPHEAS 1903-1907

Huile sur toile; H. 0,725; L. 0,92

Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par M. Torajiro Kojima vers 1919-20 en France
à la demande du collectionneur Ohara, fondateur du
Musée Ohara

展覧会：1921年3月《大原氏所有泰西名画家作品展》倉敷；1922年《同第2回展》倉敷；1927年4月，《泰西名画展》京都；1928年3月《泰西美術展》東京；1954年2、3月《大原美術館泰西名画展》東京
文献：『日仏芸術』1927年6号；『大原コレクション』大原美術館カタログ
倉敷 大原美術館

35

睡蓮の池 1907年

油彩, カンヴァス, 1.015×0.745 m

右下に署名および年記

黒木三次氏；石橋コレクション

展覧会：1925年光風会第12回展，目録番号276；1959年《ブリヂストン美術館展》大阪；1961年《近代西洋絵画名作展》久留米

文献：《西洋美術名作集》朝日新聞社，1948年，図版番号12；《近代洋画の歩み》1955年，p. 4；角川版世界美術全集，第36巻，1961年，図版番号16

東京 ブリヂストン美術館

日本には五点の「睡蓮」がある。最初の三点は、モネが睡蓮の葉や花よりもむしろ水の反映に没頭した第二番目のシリーズ（1903/4–1909年）に属する。

1907年の作品と同じ構図のものが、ロンドンのジョスリン・ウォーカー・コレクションにある（1907年作，92.7×73.5 cm）。

36

黄昏（ヴェニス） 1908年

油彩, カンヴァス, 0.74×0.93 m

右下に署名および年記

1920–25年黒木三次氏モネより直接購入

EXP. *Les peintures occidentales appartenant à la Collection Ohara, 1ère*: Kurashiki, mars 1921; *2ème*: Kurashiki, 1922; *Chefs-d'oeuvre de la peinture occidentale*, Kyoto, Avril 1927; *L'Art Occidental*, Tokyo, mars 1928; *Les peintures occidentales du Musée Ohara*, Tokyo, Février-Mars, 1954

BIBL. *Art franco-japonais* (Nichi-Futsu Geijutsu), vol. 6, 1927; *Collection Ohara*, le catalogue de Musée Ohara

Kurashiki, Musée Ohara

35

L'ETANG AUX NYMPHEAS 1907

Huile sur toile; H. 1,015; L. 0,745

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 1907*

Collection M. Sanji Kuroki; Bridgestone Gallery

EXP. *12ème Kofukai-ten*, 1925, n° 276; *La Collection de Bridgestone Gallery*, Osaka, 1959; *Chefs-d'oeuvre de la peinture moderne en Occident*, Kurumé, 1961

BIBL. *Les chefs-d'oeuvre de l'Art Occidental*, Asahi-Shimbun, 1948, n° 12; *Kindai Yoga no Ayumi* (Développement de la peinture moderne), Musée National d'Art Moderne, Tokyo, 1955, p. 4; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36, éd. Kadokawa, 1961, pl. 16

Cinq *Nymphéas* existent au Japon. Les trois premiers appartiennent à la seconde série (1903/4–1909) où Monet s'adonne aux reflets dans l'eau, plutôt qu'aux fleurs et feuilles des nymphéas.

Une toile de 1907 a une jumelle qui est à la collection Jocelyn Walker, Londres (1907, 92.7×73.5 cm).

Tokyo, Bridgestone Gallery

36

LE SOLEIL COUCHANT A VENISE 1908

Huile sur toile; H. 0,74; L. 0,93

Signé et daté en bas à droite: *Claude Monet 1908*

Acheté par M. Sanji Kuroki directement de Monet vers 1920–1925; Bridgestone Gallery

展覧会：1925年光風会第12回展，目録番号 275；1932年《西洋近代絵画展》東京美術研究所；1953年《近代洋画の歩み展》東京，国立近代美術館；1959年《ブリヂストン美術館展》大阪；1962年《東京石橋コレクション所蔵・カラーよりブラックに至る・フランス絵画展》パリ国立近代美術館，目録番号32

文献：『美術研究』1932年9月号，図版番号 12；角川版世界美術全集，第36巻，1961年，図版番号 15；『マネとモネ』，現代絵画 I，1961年，51頁；《近代世画美術全集》第2巻，社会思想社，1963年，211頁；イヴォン・タイアンディエ《クロード・モネ》1964年，パリ（フラマリアン）70頁。

まさしくスペクトルのごとき，色彩の変化——一つは青い空から夕日の燃える赤い水平線まで，それにヴェネツィアの水に映る，二つの色彩の帯である。筆触ひとつひとつが炎のようにゆらめく。サン・マルコ寺院と鐘塔が明るくひかる霧の中に見える。

東京 ブリヂストン美術館

37

睡蓮 1916年

油彩，カンヴァス，2.00×2.00 m

左下に署名および年記

松方幸次郎氏購入：1959年フランス政府より寄贈

展覧会：1958年《フランス風景画展》ルーアン，図録番号 138；1960年《松方コレクション名作選抜展》国立西洋美術館，図録番号79

文献：《松方コレクション》朝日新聞社，1955年，原色版17；『みづゑ』649号，1959年7月号，原色版 75頁；『みづゑ』651号，1959年7月号増刊，図版；『みづゑ』656号 1959年，図版；角川版図説世界文化史大系，第10巻，1959年，225頁，図版 22；角川版世界美術全集，第

EXP. *12^{ème} Kofukai-ten*, 1925, n° 275; *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932; *Kindai Yoga no Ayumi* (Développement de la peinture moderne), Musée National d'Art Moderne, Tokyo, 1953; *La Collection de Bridgestone Gallery*, Osaka, 1959; *La peinture française de Corot à Braque dans la Collection Ishibashi de Tokyo*, Paris, 1962, n° 32

BIBL. *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu-Kenkyu), Septembre 1932, pl. 12; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36, éd. Kodokawa, 1961, pl. 51; *Manet et Monet*, dans la collection Moderne, vol. 1, 1961, p. 51, *les Impressionnistes dans la Collection de "l'Art Moderne du Monde"*, vol. 2, Shakaishiso-sha, 1963, p. 211 (texte M. Kuroé); Ivon Taillandier, *Claude Monet*, Paris, Flammarion, 1964, p. 70, pl

On admire une double modulation chromatique, exactement comme un spectre, du ciel bleu à l'horizon rouge brûlé du soleil couchant, et aux reflets dans l'eau de Venise. Chaque touche tremblote comme la flamme. San Marco et la Campanile sont voilés de brume lumineuse.

Tokyo, Bridgestone Gallery

37

NYPHEAS 1916

Huile sur toile; H. 2,00; L. 2,00

Signé et daté en bas à gauche: *Claude Monet 1916*

Acheté par M. Matsukata; Donné par le Gouvernement Français en 1959

EXP. *Paysage de France*, Rouen, 1958, cat. n° 138; *Masterpieces of the Ex-Matsukata Collection*, Tokyo, 1960, cat. n° 79

BIBL. *La Collection Matsukata*, éd. Asahi-Shimbun, Tokyo, 1955, pl. en couleur, n° 17; *Mizue*, n° 649, juillet 1959, pl. en couleur p. 75; *Mizue*, numéro spécial n° 651, juillet 1959, pl; *Mizue*, n° 656, 1959, pl; *Zusetsu Bunkashi Taikei*, vol. 10, éd. Kadokawa, Tokyo, 1959, p. 225, pl. n° 22; *Sekai Bijutsu Zenshu*, vol. 36, 1961, pl. en couleur

36巻, 1961年, 原色版 5 (部分), 挿図 240頁, (解説富永惣一)。

この大作は、いまテュイルリーのオランジュリー美術館にある大装飾画を描くために、1916年ジヴェルニーの邸の東はじに建てられた専用のアトリエで制作された。

ここで描いた画布の大部分のものは、縦が2メートル、横が6メートル。横が短いものもあったが、高さだけはすべて同じであった。日本にあるモネの作品で最大の「睡蓮」は、巨大な装飾画の構想から生まれ出たものである。

東京 国立西洋美術館 (所蔵番号 P-209)

38

睡蓮 1918年ころ

油彩, カンヴァス, 1.005×1.00 m

右下に署名

1926年北出内蔵司氏購入; 福原信三氏; 1945年ごろ現所蔵者購入

文献: 『美術研究』1932年9月号, 図版

神戸 個人蔵

n° 5 (détail), pl. p. 240, (texte S. Tominaga)

La grande toile du Musée National d'Art Occidental fut exécutée dans l'atelier construit à l'extrémité est de la propriété de Giverny en 1916, uniquement pour y peindre les Décorations des Nymphéas maintenant aux salles de l'Orangerie des Tuileries.

Les panneaux que Monet peignit là étaient pour la plupart longs de six mètres et hauts de deux mètres. D'autres étaient moins longs, mais tous étaient d'une même hauteur. Notre Nymphéas, la plus grande parmi des oeuvres de Monet au Japon, a été dérivé de l'entreprise des Décorations géantes.

Tokyo, Le Musée National d'Art Occidental (Inv. n° P-209)

38

LES NYMPHEAS vers 1918

Huile sur toile; H. 1,005; L. 1,00

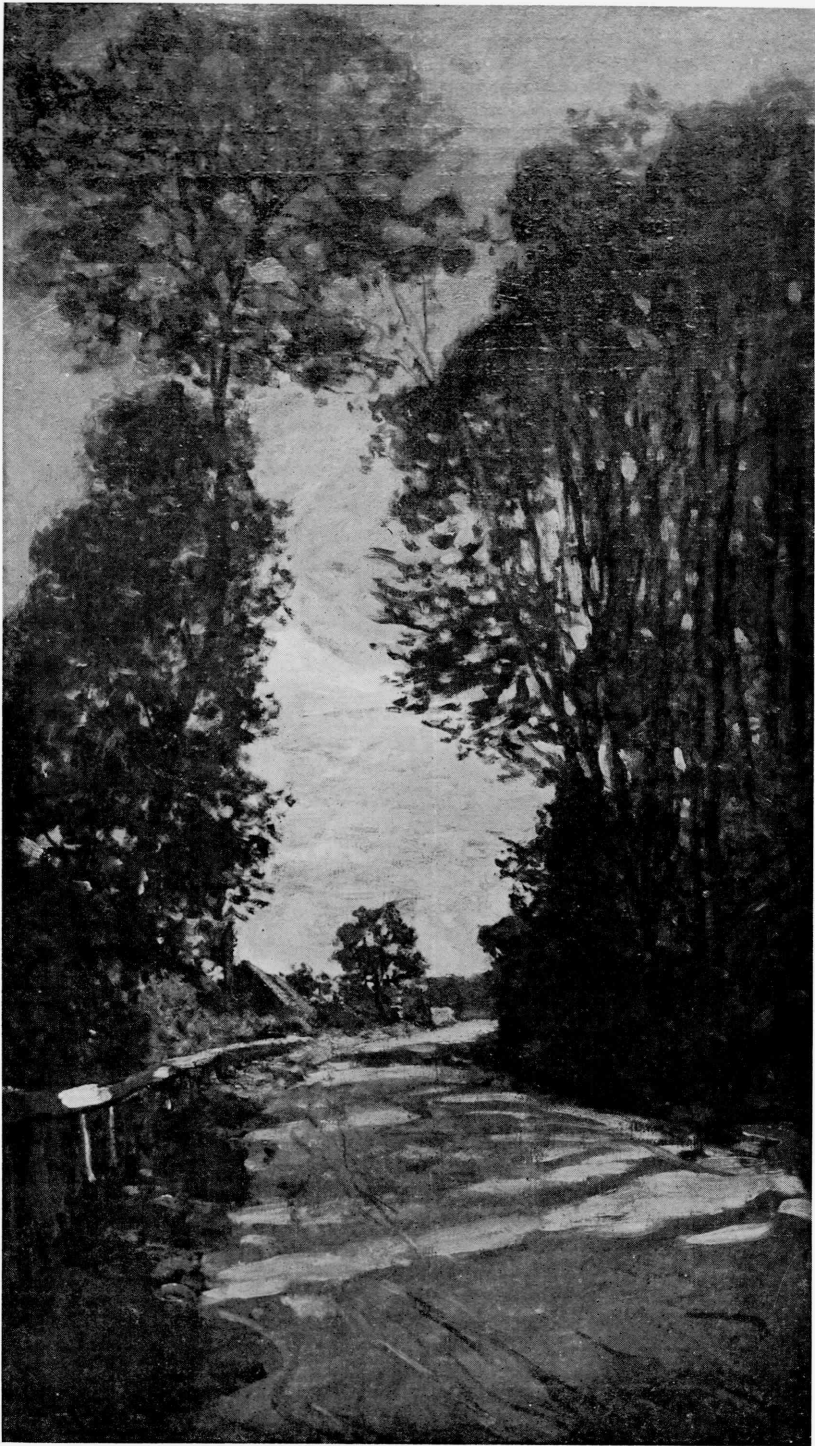
Signé en bas à droite: *Claude Monet*

Acheté par M. Kuraji Kitadé en 1926; M. Shinzo Fukuhara; Collection actuelle dès environs 1945

EXP. *Exposition des peintures modernes en Occident*, Tokyo, Institut des Beaux-Arts, 1932

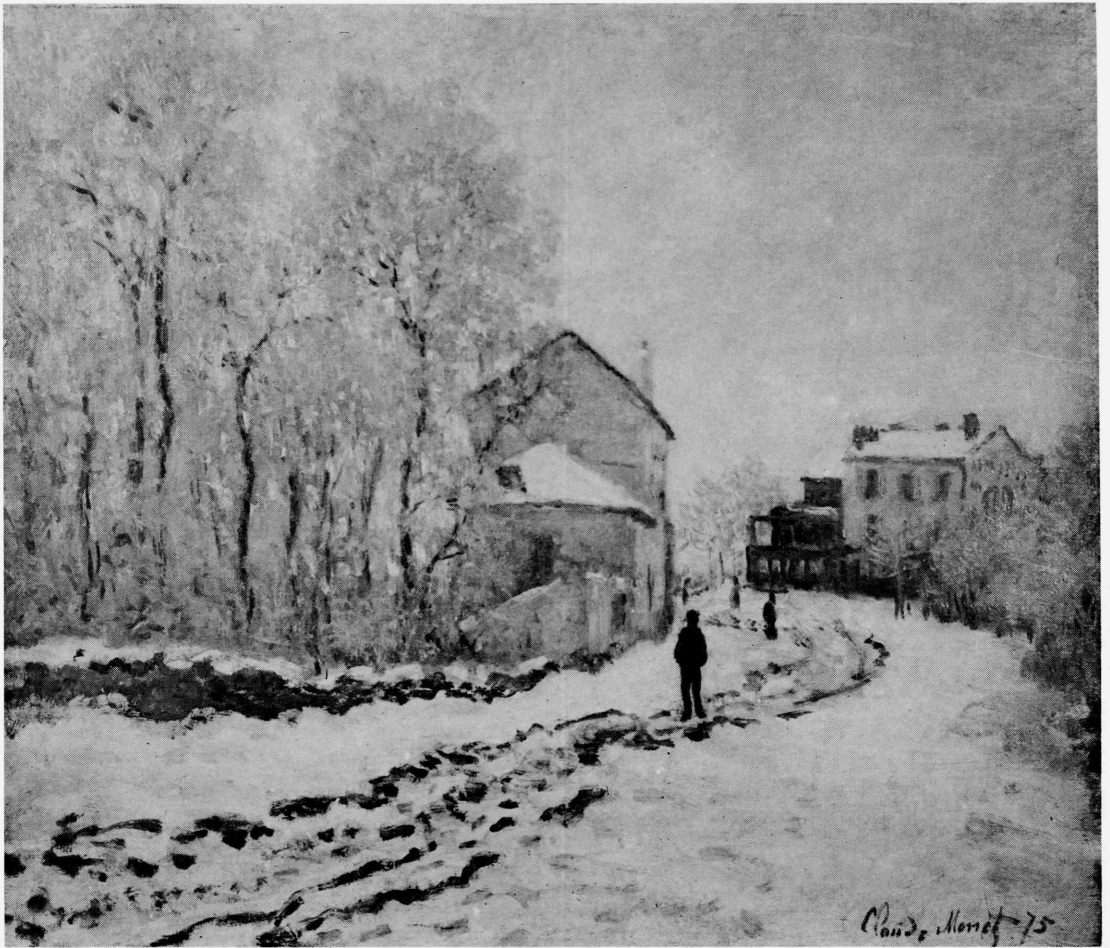
BIBL. *La Recherche des Beaux-Arts* (Bijutsu-Kenkyu), Septembre 1932, pl.

Kobé, Collection privée

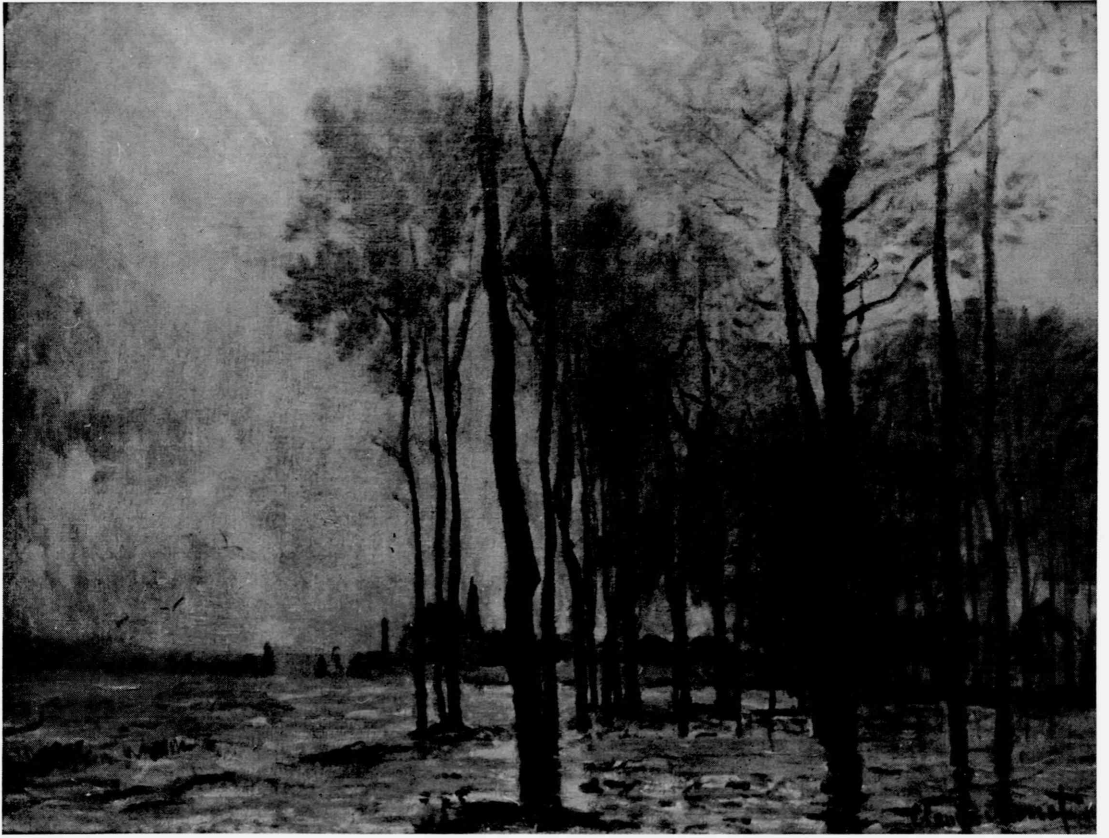




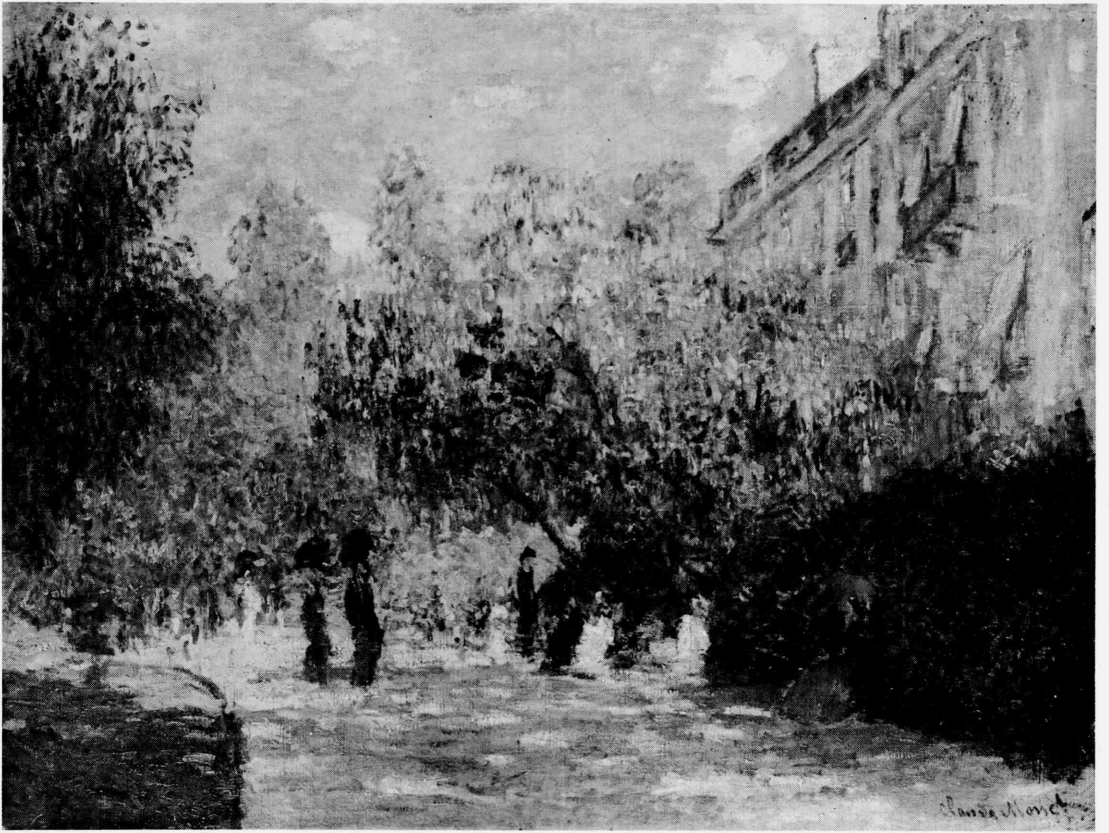
2



3



4



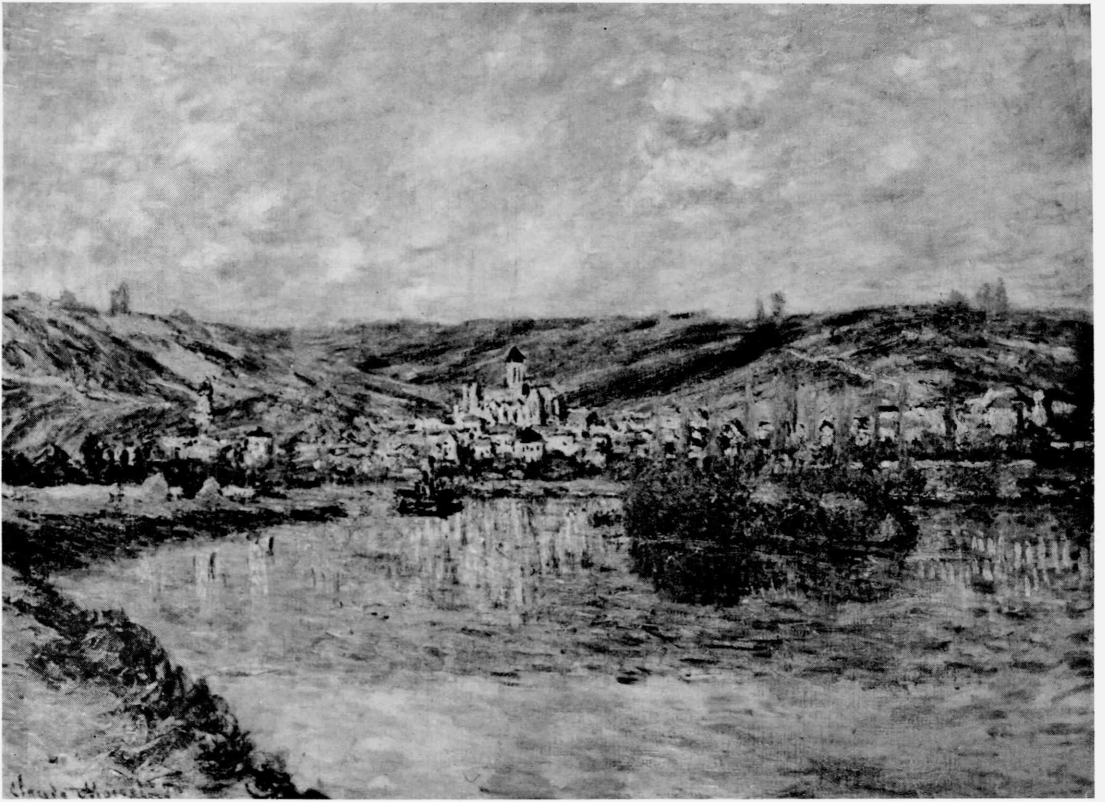
6



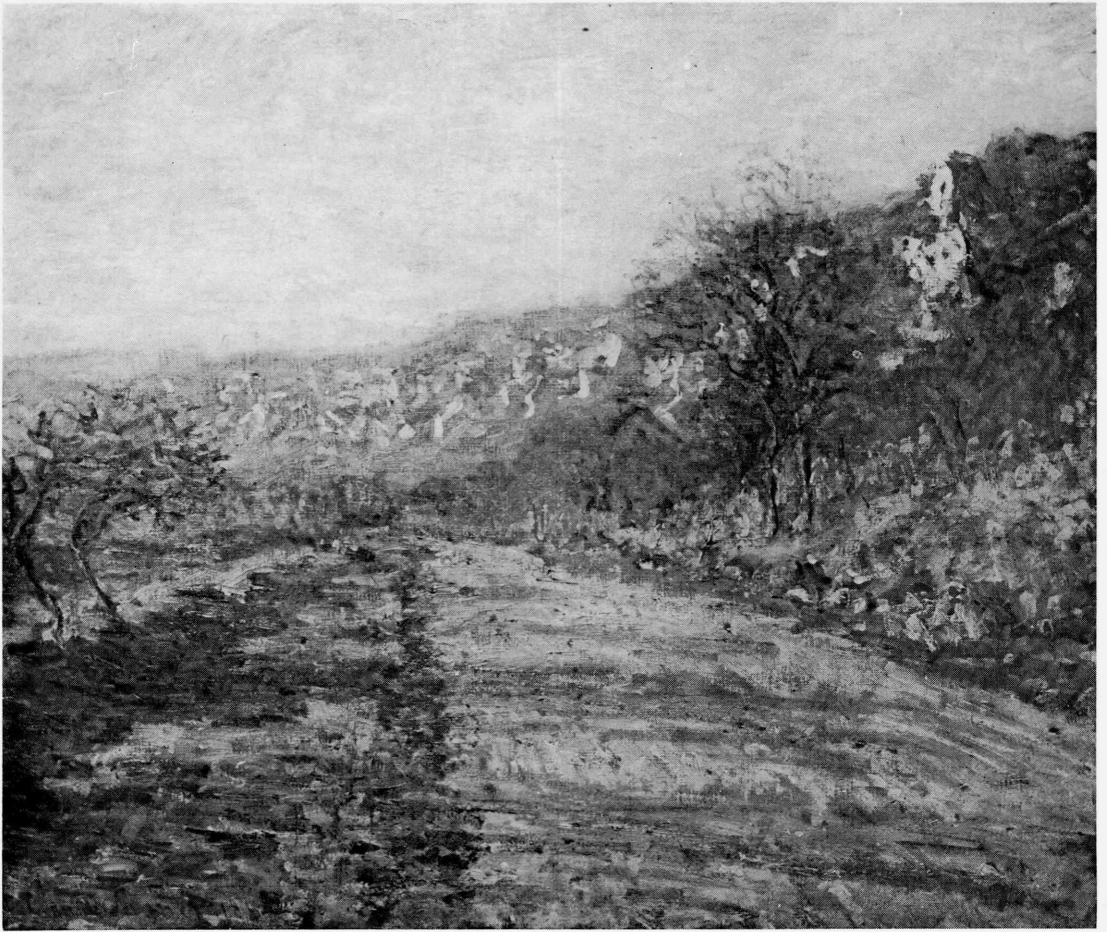
5



7



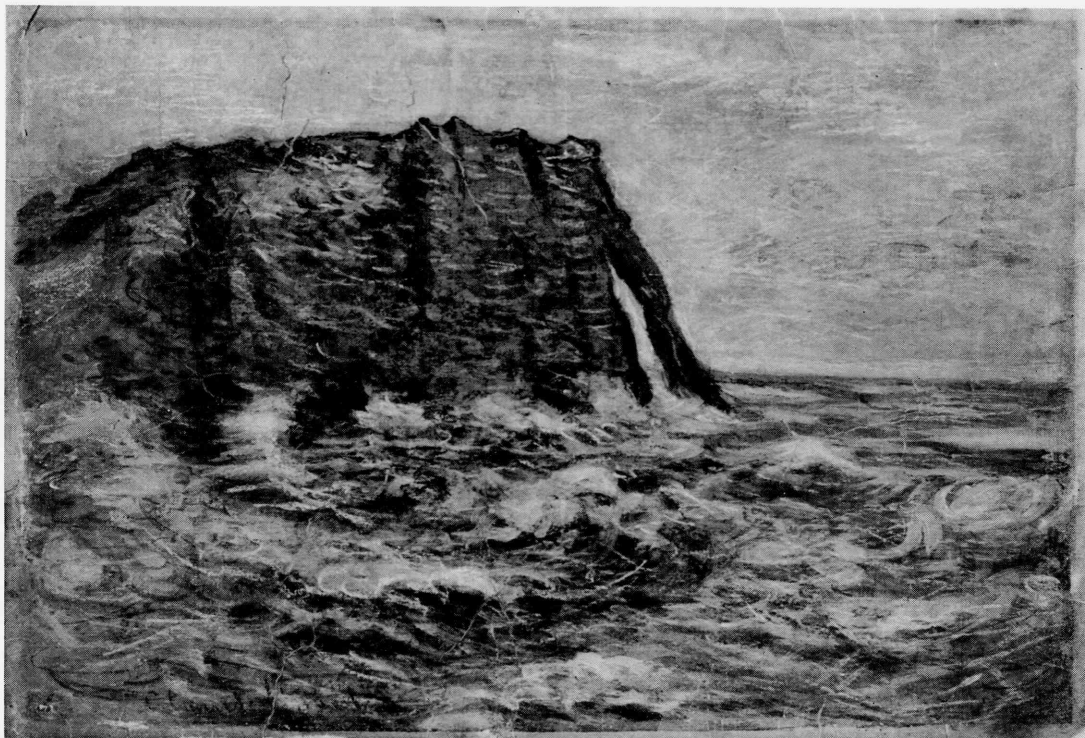
8



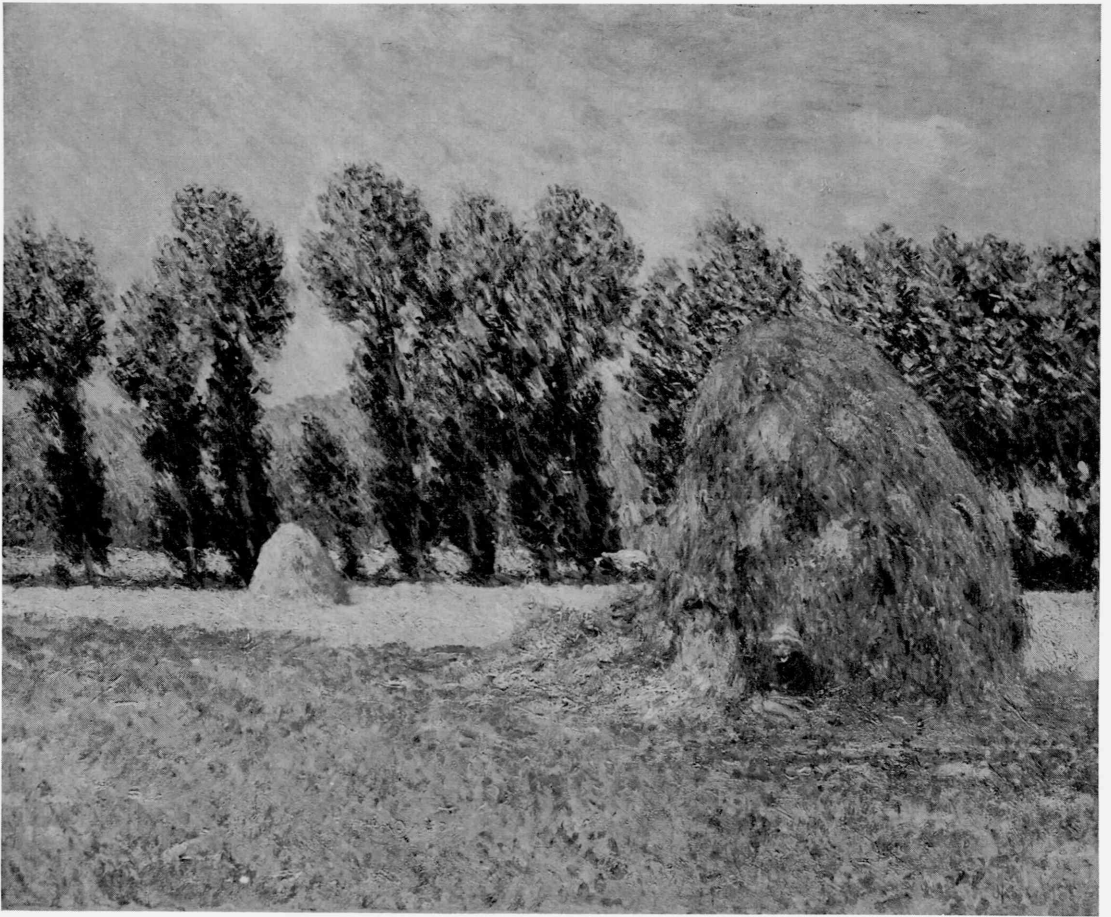
9



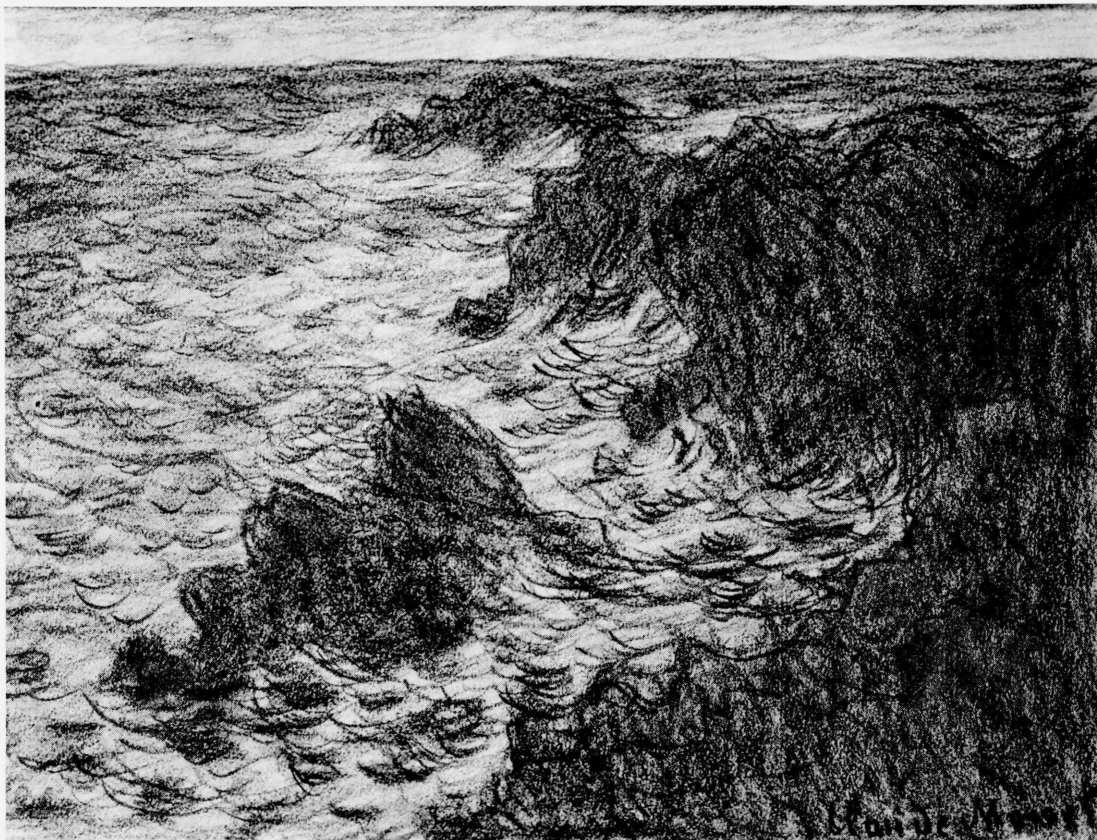
10



11



12



13



14



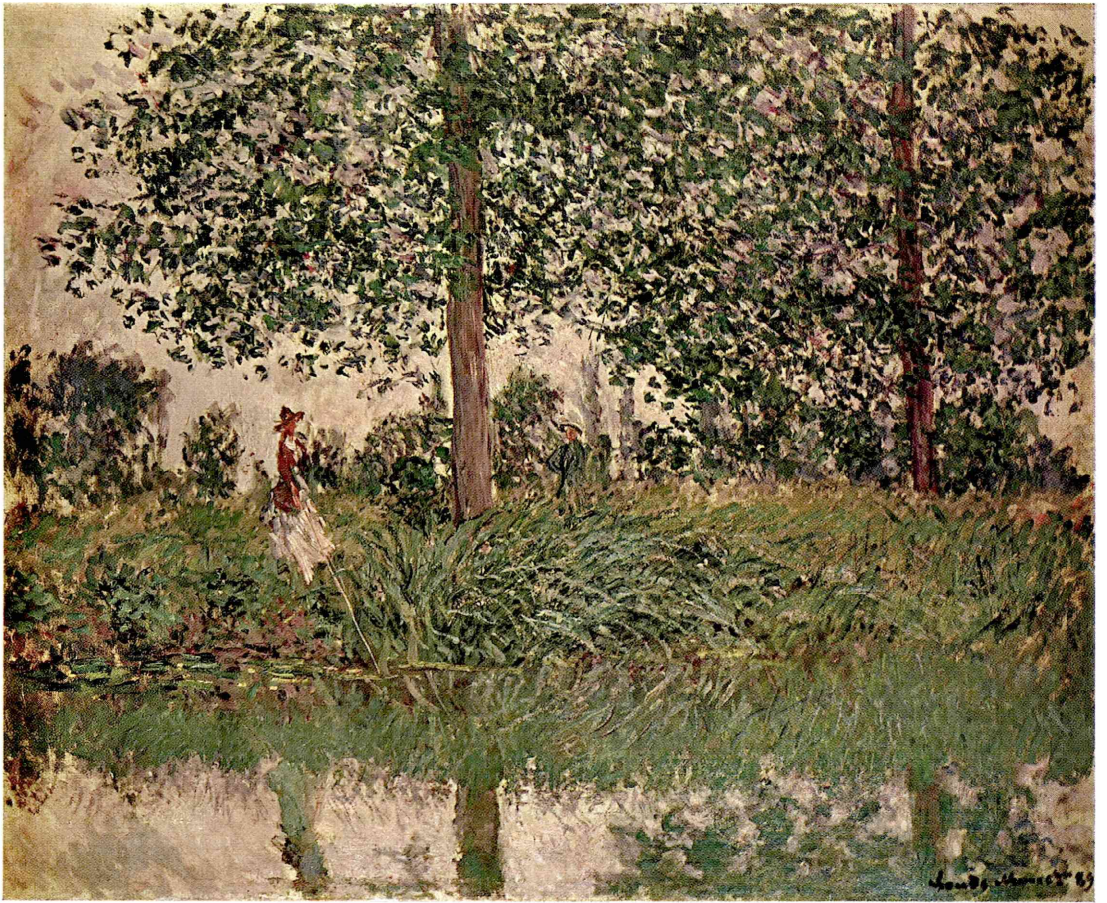
15



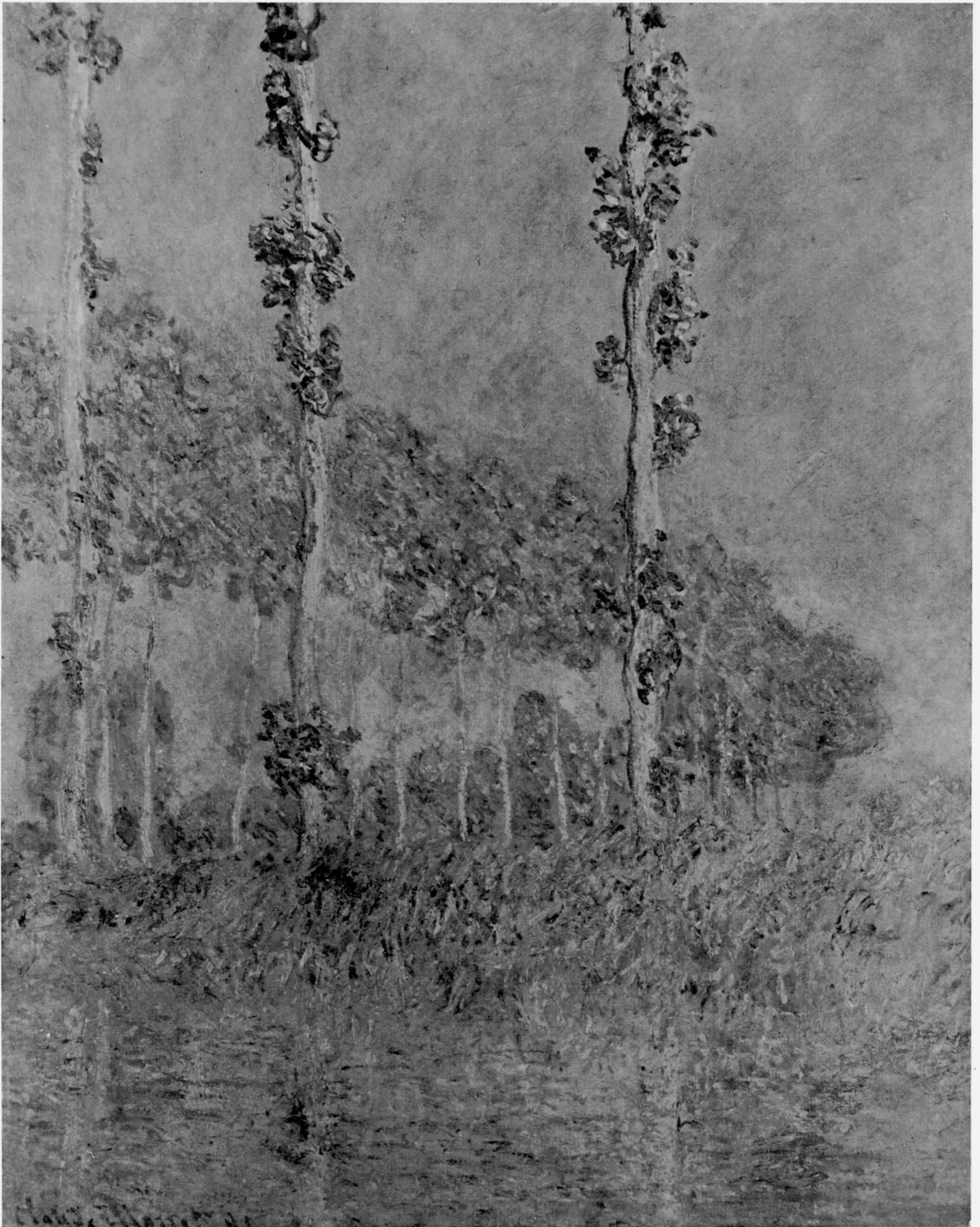
16



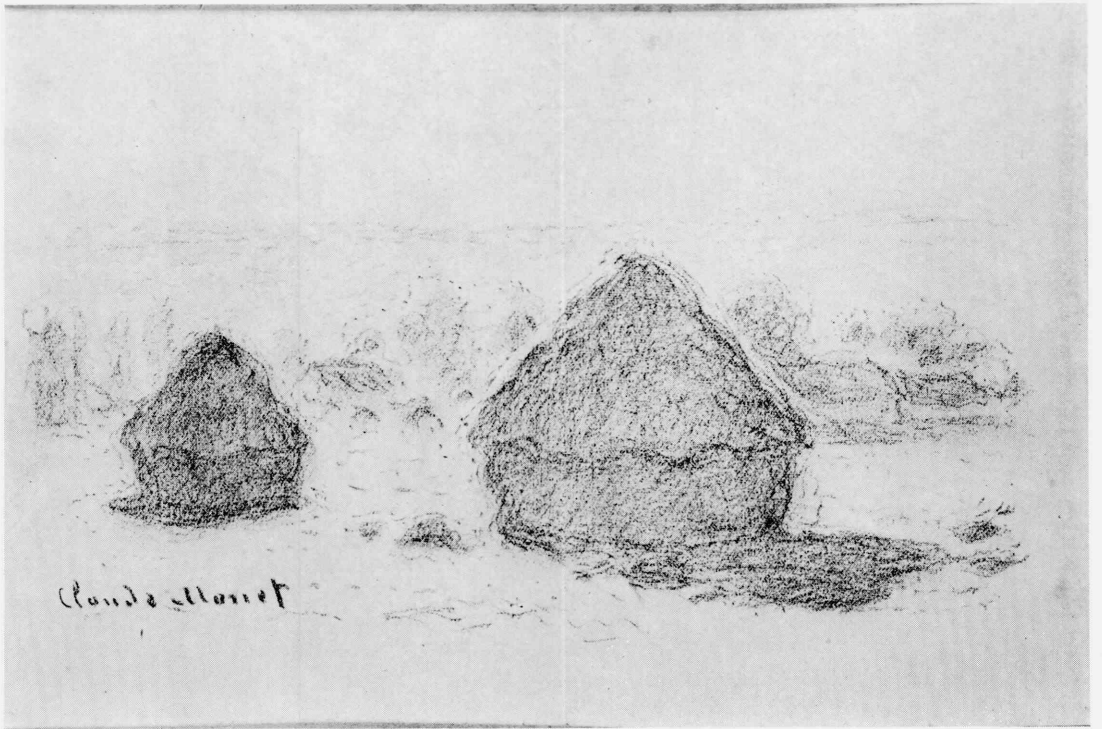
18



17

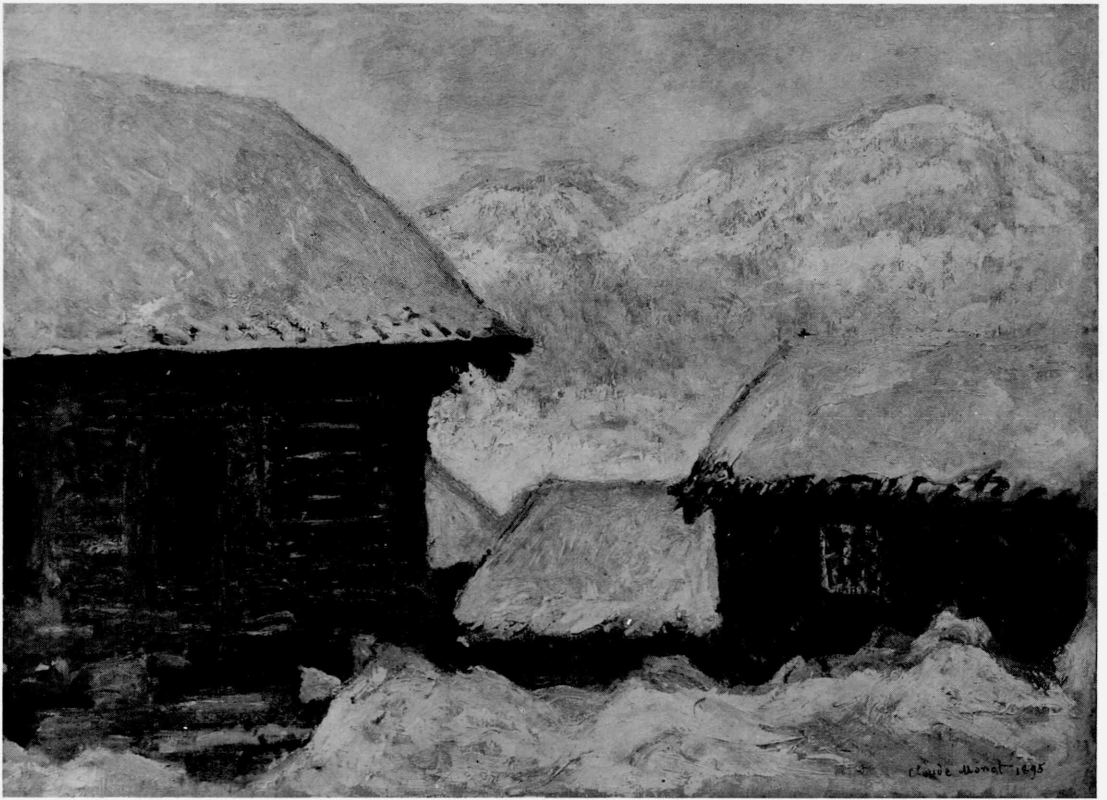




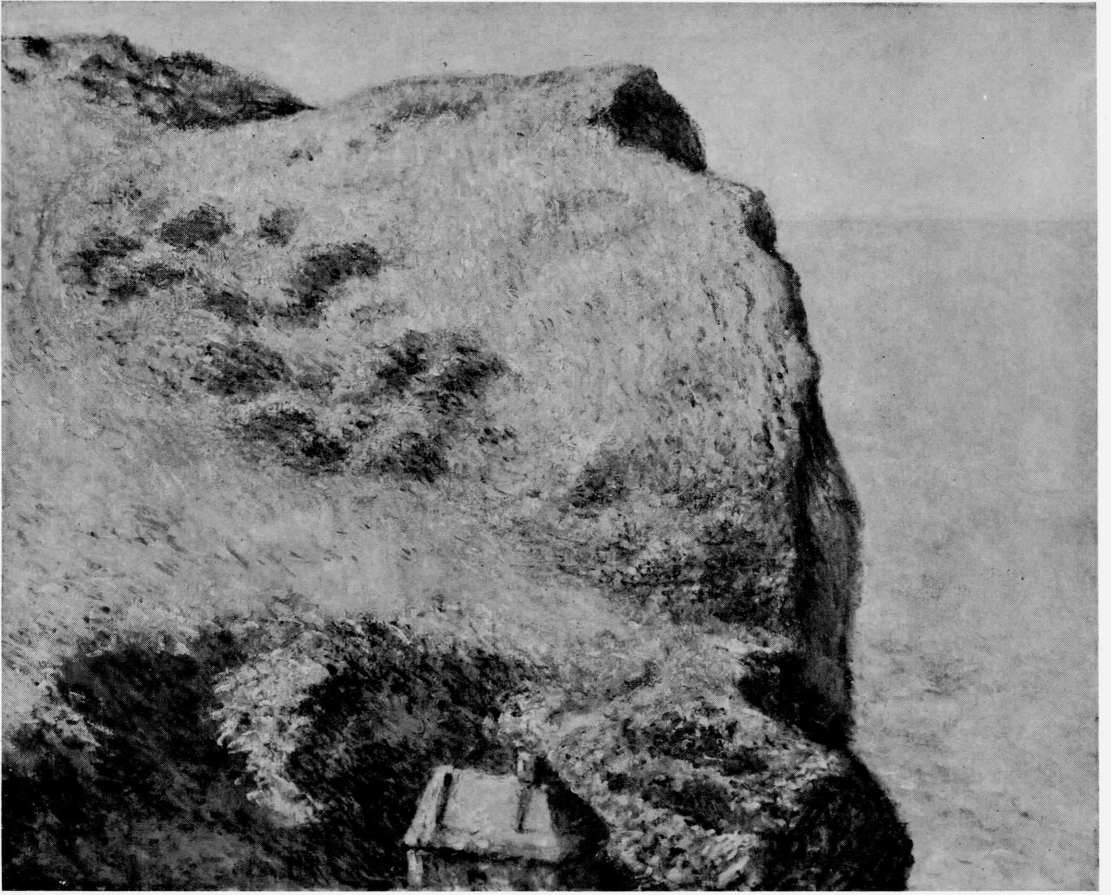


21

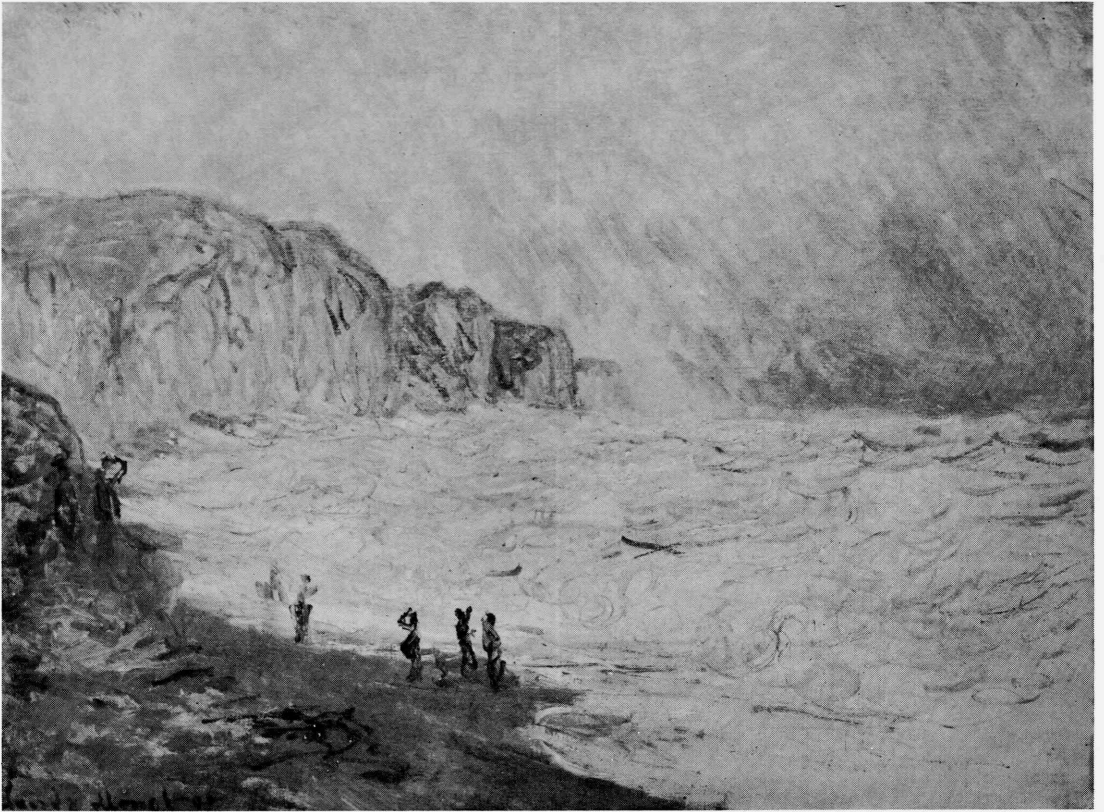




23



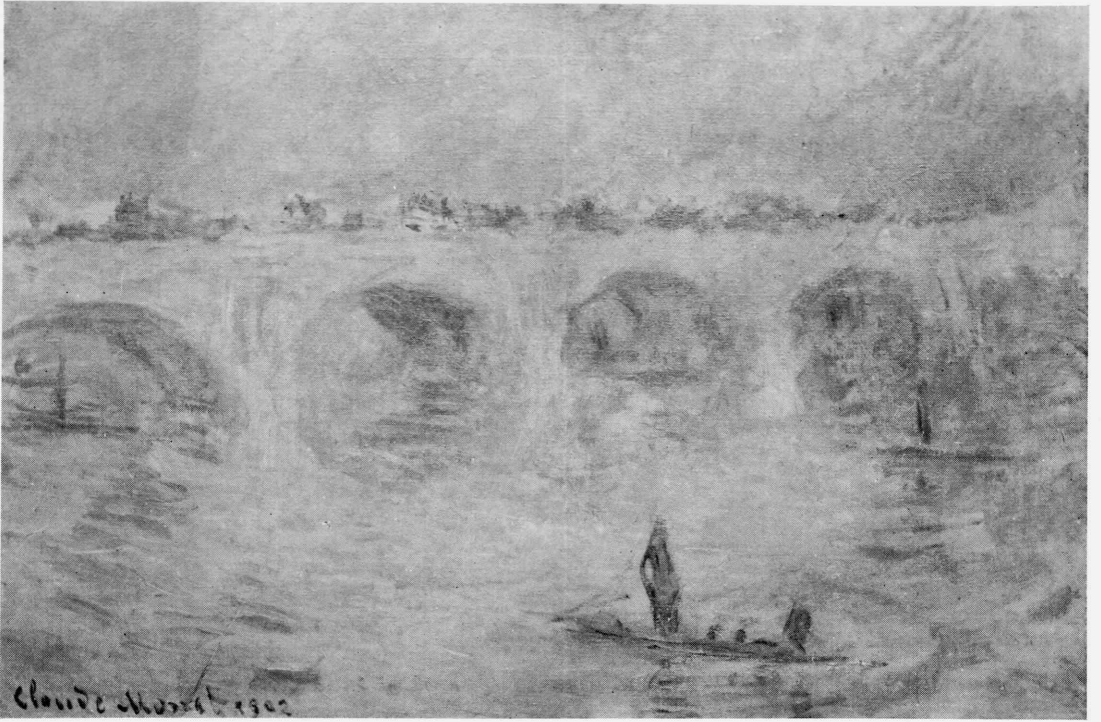
24



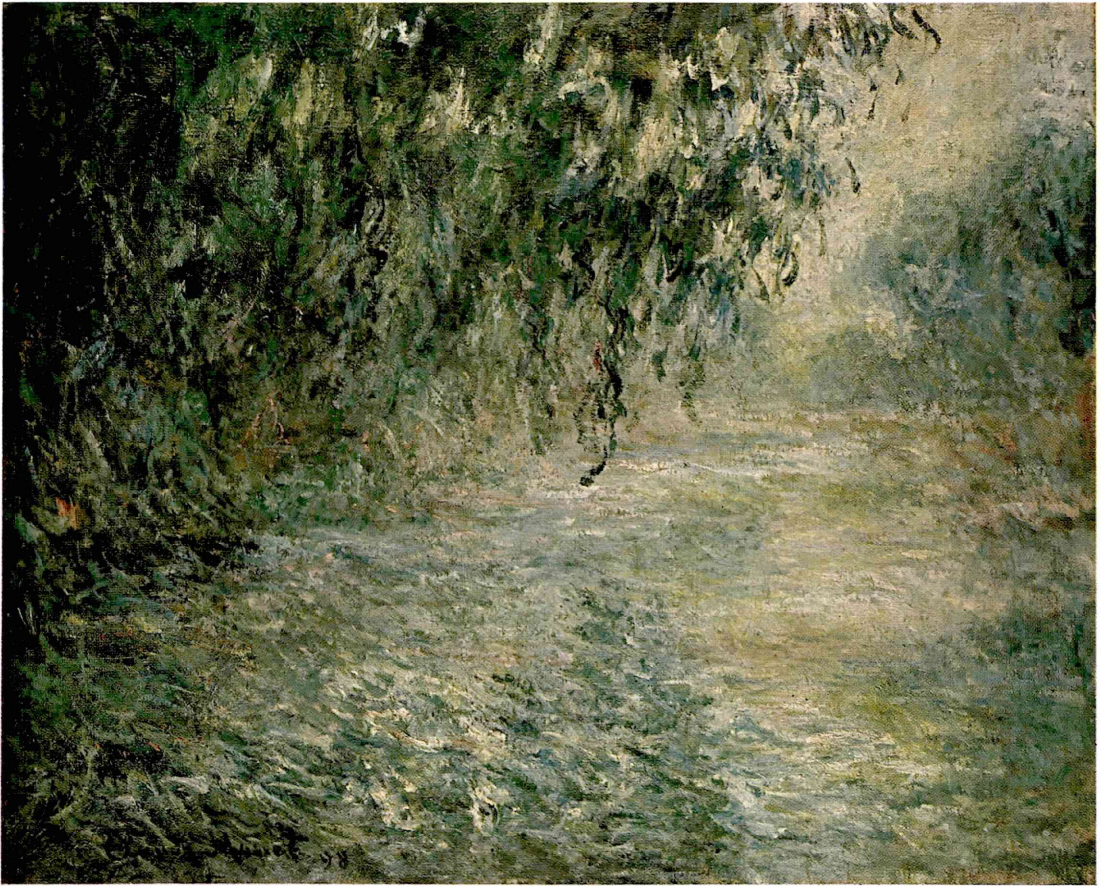
25



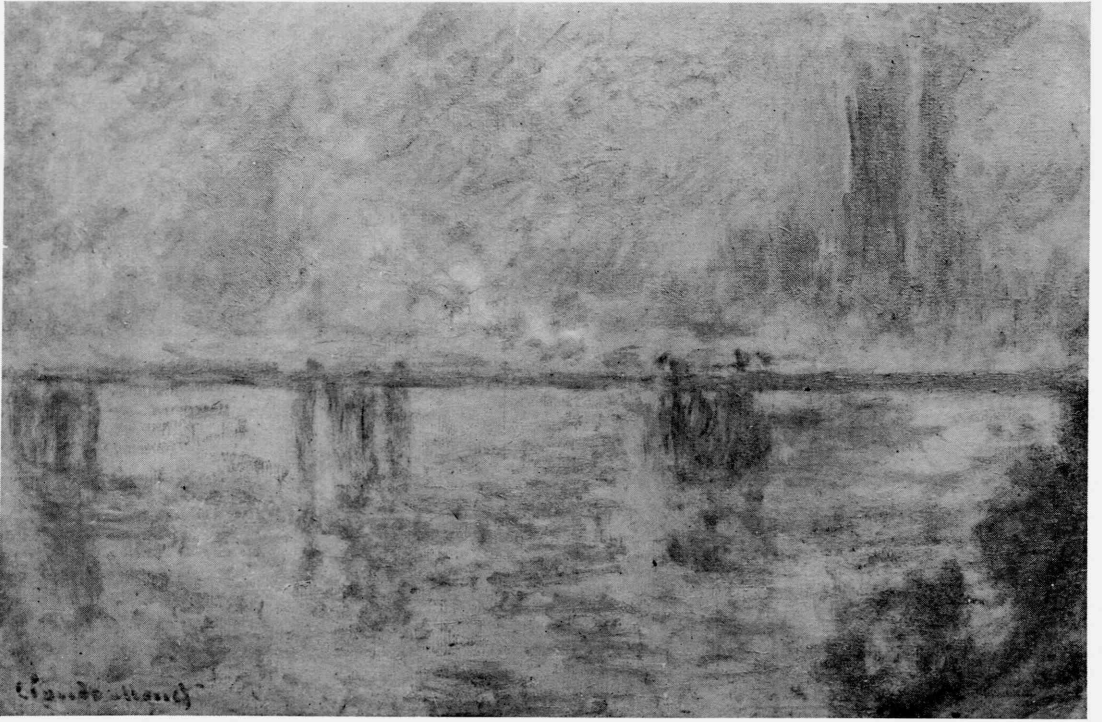
26



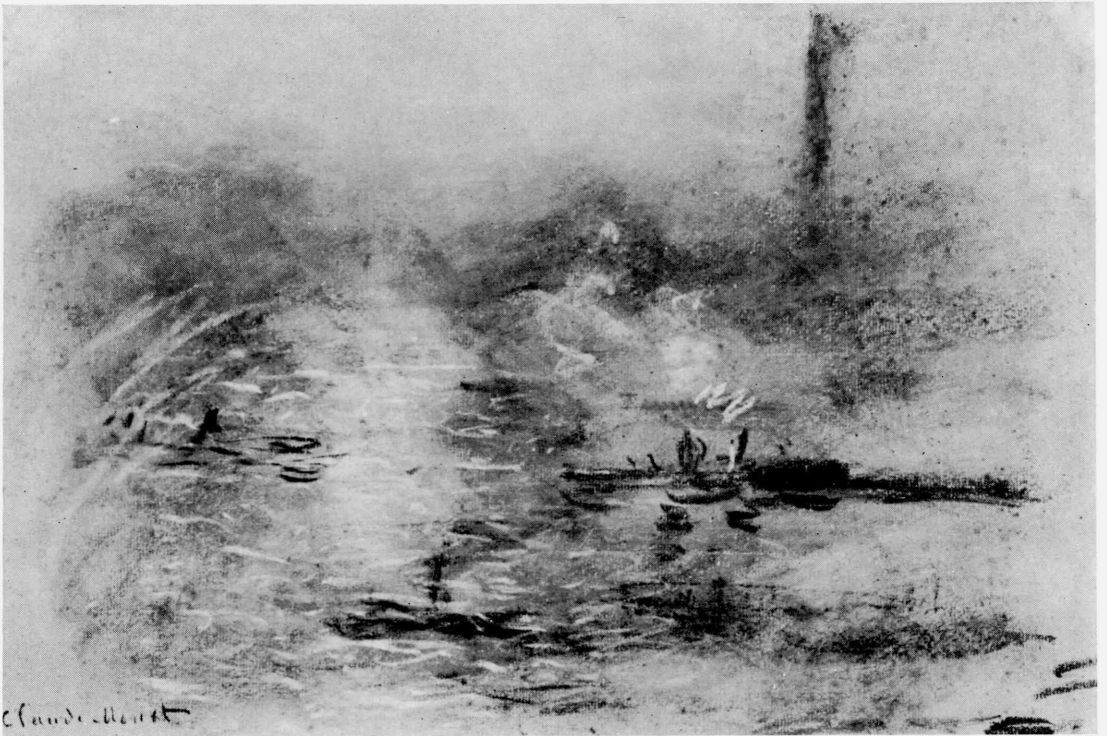
28



27

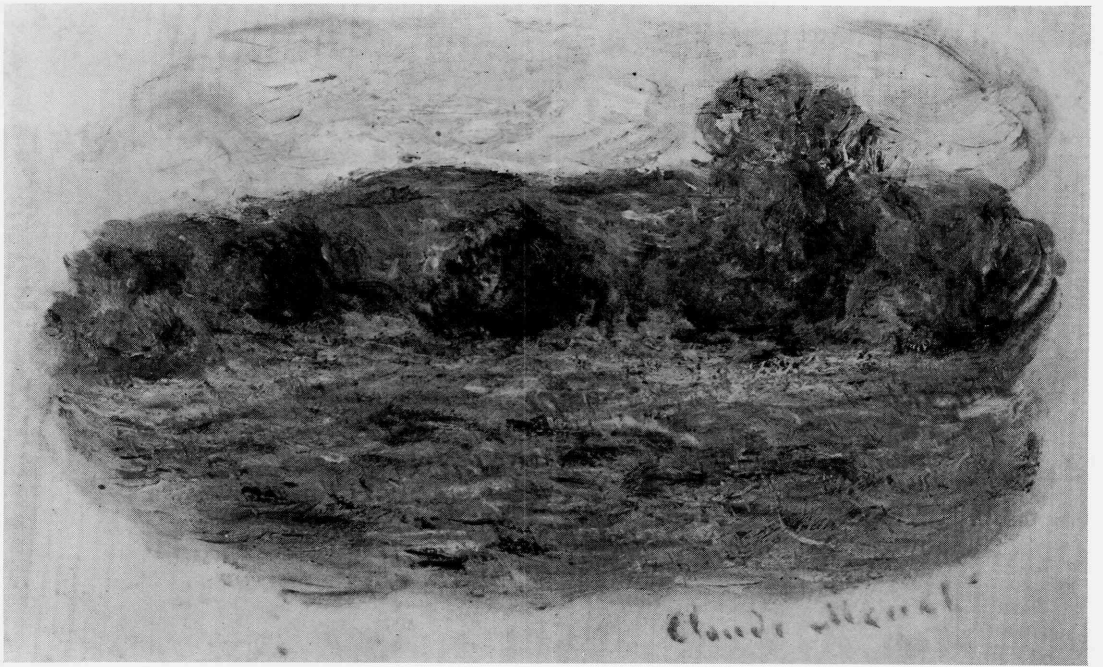


29

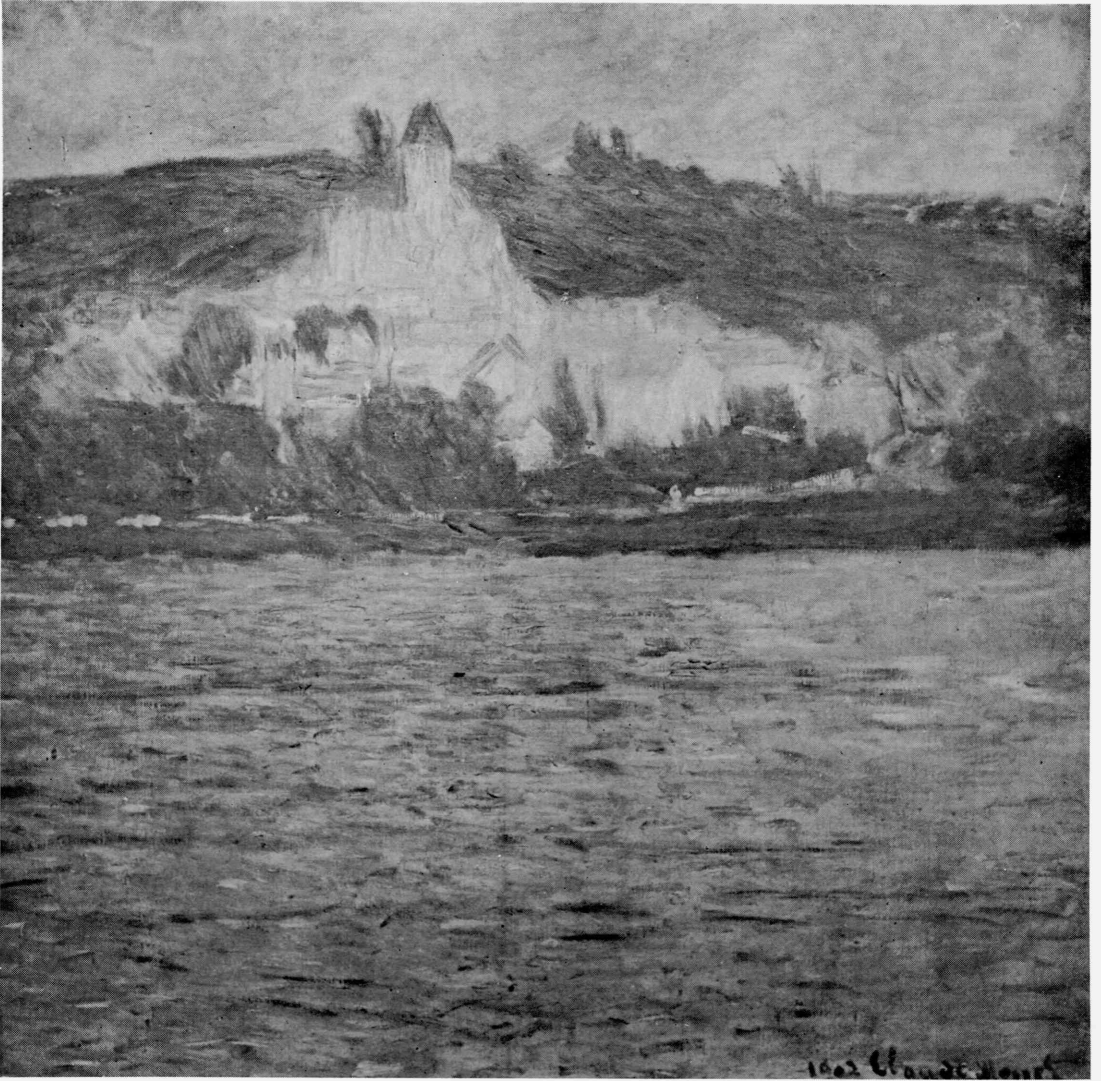


Claude Monet

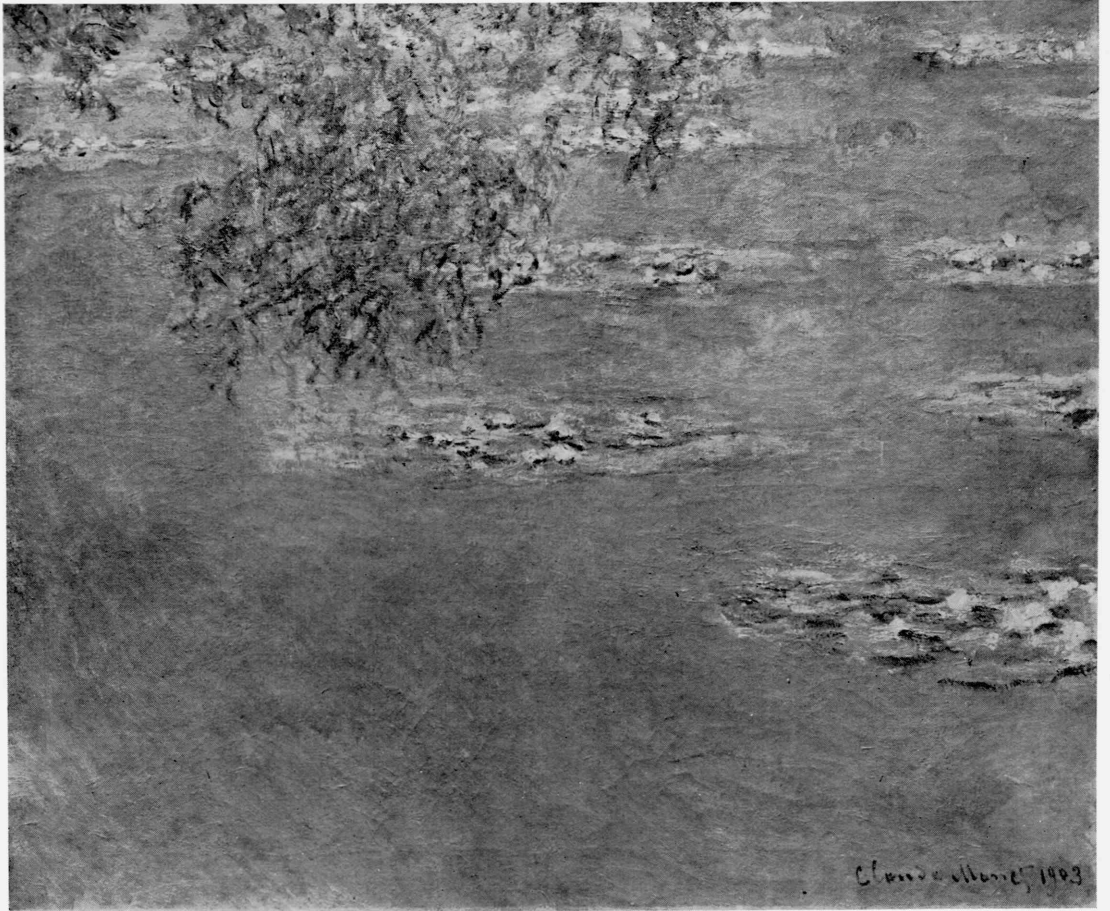
30



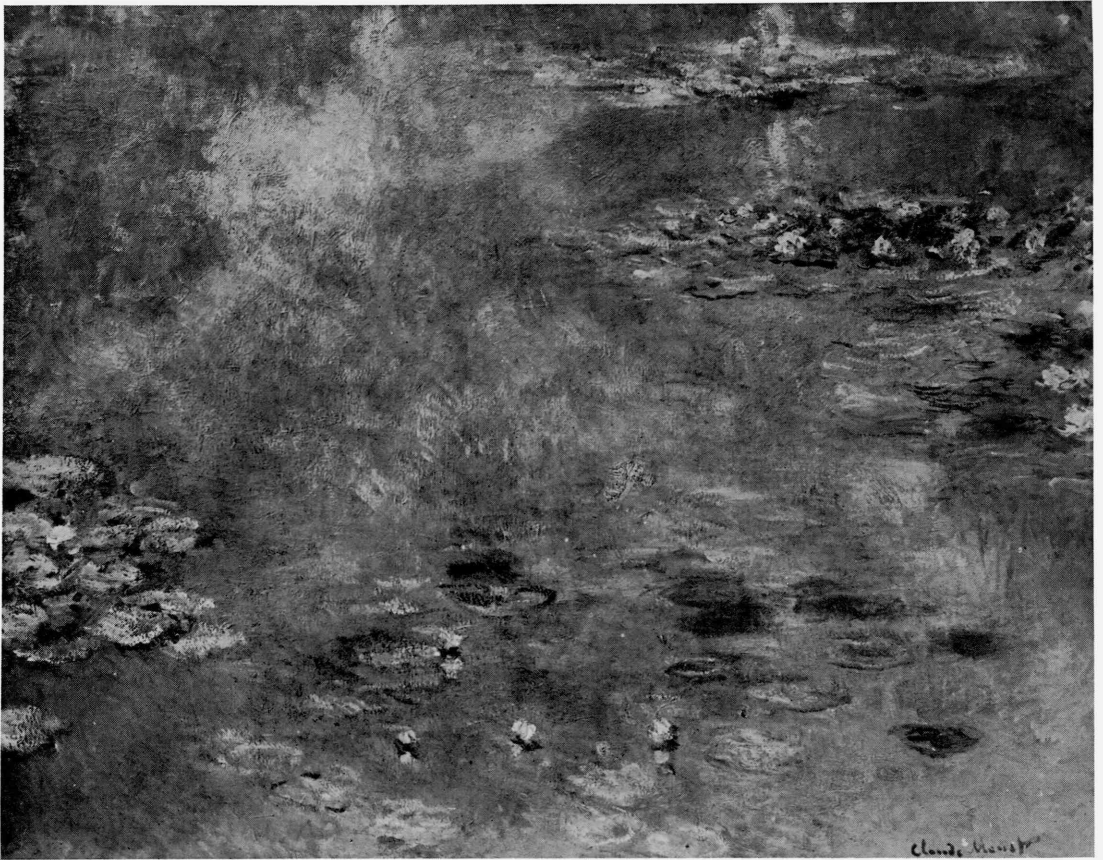
31



32

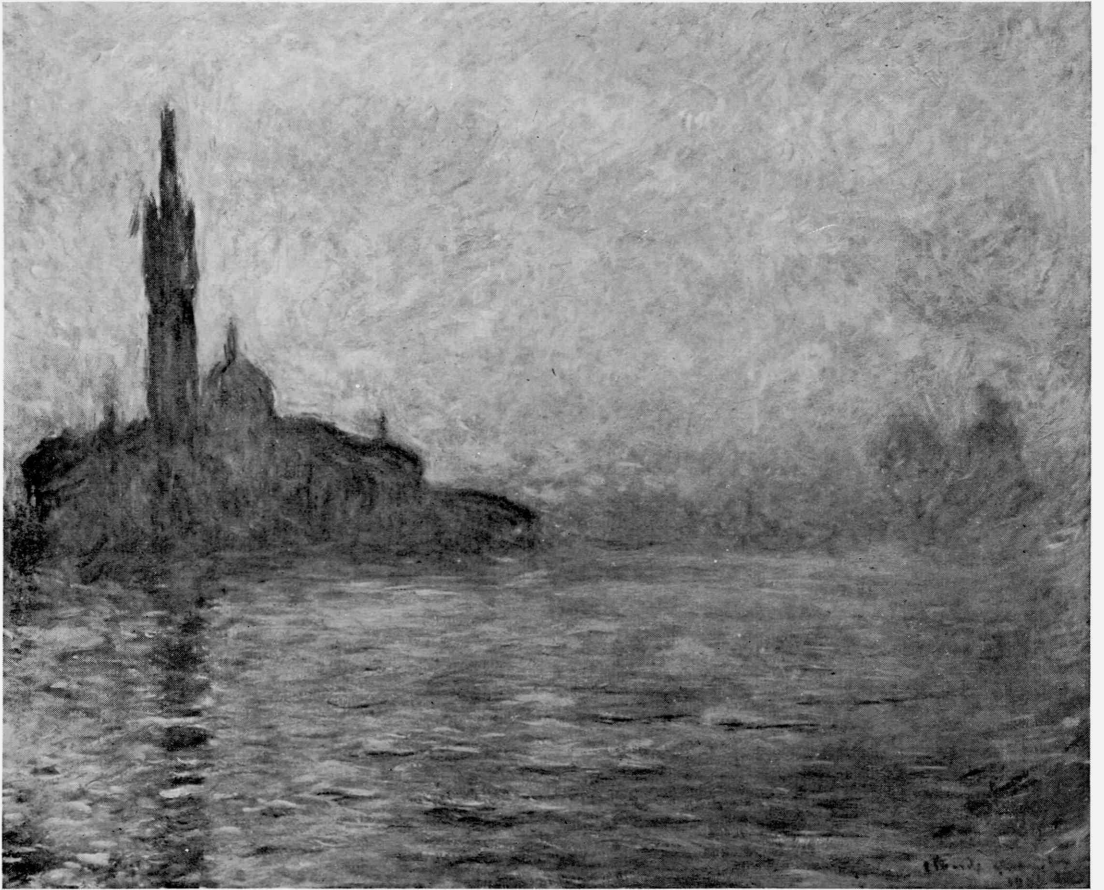


33



34





36



37

